

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のとNo. 235
2024.10.1

Noto **+** PLUS

10



町で生まれ育った誇りを胸に未来へ

誓いの言葉を述べる四方悠雅さん（左）と橋本楓香さん
（8/11 令和6年二十歳の集い）



七番 東 愛子
能都中3年

【質問】 町内の海水浴場に多くの観光客が訪れ、混雑している。海水浴場の整備によって利用客を分散させ、より多くの来訪者増を。海水浴場や津波被害防止に向けた整備によって、町内外で海洋保護への関心が高まるほか、能登の海のPRにつなげることができる。

【町長】 海洋への関心については、「クリーンビーチいしかわ in のとちよう」を実施している。今後も継続させていきたい。今年は五色ヶ浜海水浴場が奥能登で唯一の開設となり、町内外含め多くの人々が訪れた。新設は更衣室やトイレの整備、監視員の配置などが必要で難しい。今ある2か所を次世代に残していきたい。



議長 澁田 美佳 柳田中3年

子ども議会に参加して、議会の仕組みや各学校の能登に対する強い気持ちを改めて知ることができました。未来をより良くするために、一人一人が町民としての意識を持ち、意見を出し合うと良いと思います。

も 議 会

8月27日、議場で能登町子ども議会が開催され、議長の澁田美佳さん＝柳田中＝の議事進行のもと、町内4中学校から10人の子ども議員が登壇しました。震災に関する町への要望や、町の取り組みへの疑問、町の未来のための提案等を述べました。



八番 千徳 純
柳田中3年

【質問】 地震で道路が損壊し、危険を感じる。自転車や徒歩で通学する機会が減った。生徒のアンケートでは柳田総合支所前の道路を危険と感じている生徒がいた。震災の支援金を活用し、代替りの道路を設置できないか。

【町長】 アンケートで危険とされた道路はマンホールが突き上げられ、陥没もある。現在は段差を解消するなど応急的な復旧をしているが、今後本格的な復旧を行う。代替りの道を作る場合は土地所有者の承諾や費用、時間を要するので、危険のない道路を迂回してほしい。また、通学路の危険は学校に伝えてほしい。支援金は、道路も含め、町の復旧復興に活用していく。



九番 嶋田 美咲
松波中3年

【質問】 復興支援者とののかかわりの中で、協力することの大切さ、命の大切さを学んだ。支援者に感謝の気持ちを伝えたい。生徒が能登の食材ふりかけを作っているが、このふりかけに感謝の思いを乗せたい。魅力発信・復興を支えるような取り組みを支援する事業は。支援への感謝を表すロゴも作った。町から発信できないか。

【町長】 ふりかけの取り組みは、材料の調達や費用計算なども行っていて頼もしい。事業者には「能登町地域資源活用ビジネス支援事業補助金」で支援している。ロゴは生徒・学校の許可があれば発信できる。まず、ふりかけで使いし、評価を見て活用してはどうか。



十番 森岡芽久実
能都中3年

【質問】 町が抱えている問題を知るためには、町民から意見を求める必要がある。政策の透明度を高めるため、LINEを活用してアンケートを行い、若い世代の意見に触れては。

町をPRするため、小中学生に動画作成を依頼したり、大屋根広場の活用アイデアを募ったりすると役場と住民の関係が深まるのでは。

【町長】 町の施策を知ってもらうことは大切。広報誌やホームページに情報を凝縮している。動画作成は権利処理などが必要。まずは総合的な学習の時間で話し合ってもらいたい。町の復興、町づくりの主役は町民で、主役が輝ける舞台を整えるのが役場の役割。関係性を深めたい。



一番
堂上 拓道

能都中3年

【質問】地震で漁港に大きな被害があった。競りの時間が遅くなると魚の価値が下がってしまう。漁港の修復の時期はいつか。

飲食店や料理人と協力し、能登町産の魚料理を発信できないか。

【町長】被害のあった防波堤や物揚場は、国の災害復旧事業を活用して令和8年度の完成を目指して取り組む。

町のふるさと納税の返戻品では、海産物の人気が高く、全国から支持されている。東京都内にほぼすべての食材に能登産のものを使っている飲食店があり、取り組みがますます広がるよう関係期間と連携し発信していく。



二番
鎌原 姫乃暖

小木中3年

【質問】登下校時の道路街灯が少なく暗い。地震で壊れた道を確認できず危険。低コストで導入できる「ペットボトル」を地域の人たちで設置してはどうか。安全への意識も高まる。

【町長】「ペットボトル」は足元を照らすには有用だが、耐久性や明るさが不足することから町が街灯として設置する計画はない。町内会での防犯灯やカメラの設置に対して、「能登町地域コミュニティ活性化事業補助金」で支援している。ペットボトルは防犯灯に準じるものとして導入できるため危機管理室に相談してほしい。

※ペットボトル…太陽電池で充電し、暗くなると自動で点灯する器具



三番
新谷 誠太郎

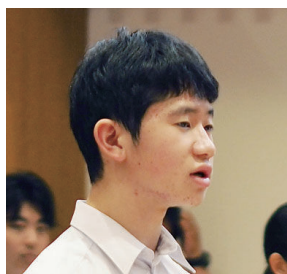
松波中3年

【質問】ボランティアに対して、生徒会でお礼の気持ちを伝えたい。ボランティアセンターでメッセージカードを配布できないか。

ボランティアや工事業者の宿泊場所がない。将来的に貸別荘等に使える仮設宿泊施設の導入は。

【町長】町ボランティアセンターでは個人・団体合わせて1万人以上が参加いただいている。お礼の気持ちを伝えることについては、行動いただければすぐに対処する。

「ふるさと回帰型」仮設住宅は、被災者の住まいであり、ボランティアや工事従事者向けには使えない。工事従事者には、公共施設を貸し出している。



四番
脇田 恭冴

柳田中3年

【質問】町の人口は1万5千人を切った。生まれ育った能登町が多くの人に愛されるよう、SNS等を活用して魅力発信を。ホームページは文字が多く見にくい。インタビュー動画や視覚に訴えることで多くの人が魅力を知り、住み続ける人の増加にもつながる。

【町長】町公式LINEの登録者が増えていく。さらに親しみやすい情報発信に努める。町では定住者増に加え、移住でも観光でもない、地域の人と多様に関わる人々「関係人口」を増やす取り組みを行っている。

SNS発信は町からだけではなく、ハッシュタグを作り発信するなど、子ども議会の皆さんも協力を。



五番
久田 唯心

能都中3年

【質問】海洋ごみ問題は海洋生物だけではなく、私たちの生活にも影響がある。町から町民にボランティアの呼びかけをして意識づけをしてはどうか。小中学校の海洋教育の時間で清掃することもできる。地震で汚れた海を清掃することで、人々の気持ちも回復に向かうのでは。

【町長】能登町は海と密接に関係し、共存してきた。里海を守るため、町内で自主的に海岸清掃を行っているところもある。町でも毎年6月末に「クリーンビーチいしかわ in のとちょう」を町内3か所で行い、参加を呼び掛けている。町民の自主性が重要。自らが率先して海洋ごみの撤去に協力を。



六番
下出 陸斗

小木中3年

【質問】町の人口が減少している。転出者の抑制に重点を置くべき。私たちの小木中学校は今年度をもって閉校になるが、カフェやレストラン、宿泊施設などとして活用できないか。徳島県三好市に事例がある。また、他の閉校後校舎についてはどのように考えているか。

【町長】小木地区は海洋資源や伝統文化、美しい景観に恵まれている。その中心にある小木中学校の活用は地震の復興やまちづくりに重要と考える。町の発展につながる活用策を幅広く検討する。【教育長】閉校した校舎は町の貴重な財産。地域の実情やニーズを踏まえて有効に活用する。

令和
六年

二十歳のつどい

令和六年二十歳のつどいは、8月11日に能登町役場で開かれました。例年は1月上旬に開催されていますが、元日に発生した能登半島地震のため、7か月遅れの夏の開催となりました。残暑の厳しい中でしたが、

二十歳の皆さんはスーツや振袖姿で式に臨みました。四方悠雅さんと橋本楓香さんが、誓いの言葉を述べ、町で学んだことを糧とし、未来の担い手として、努力を重ねていくことを宣言しました。



▲役場里山ホールに会した二十歳のみなさん



▼交通安全宣言を行う
中口乃恵さん(左)と
大豊千侍さん

▼能登町太鼓蓮響は法被姿で力強い演奏を披露



柳田地区



能都地区



能都地区



小木地区



松波地区

令和7年1月12日⑩開催

二十歳のつどいのご案内を送付しています

1月12日⑩に開催される二十歳のつどいのご案内ハガキを9月上旬に送付しています。対象者でハガキがお手元に届いていない人は、お手数ですがお問い合わせください。

対象者

平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの町立中学校卒業生及び在町者

町教育委員会事務局 ☎62-8537



Welcome to Noto Town !

新任 ALT であるトーマス アレクサ レイ アンさん（25歳）と
チェスラー カルバン マコマスさん（23歳）が、8月7日④に能
登町役場を訪れ、能登町長へ挨拶をしました。

町長は2人の着任を歓迎するとともに今後の活躍を期待しました。
アレクサさんとカルバンさんは日本語で ALT の仕事に対する抱負や
能登町の生活で楽しみなことについて笑顔で話されました。

アレクサさんはアメリカ合衆国コネチカット州出身で柳田小学校、
小木小学校、柳田中学校、能都中学校を、カルバンさんはアメリカ合
衆国オハイオ州出身で、宇出津小学校、鶴川小学校、松波小学校、小
木中学校、松波中学校で英語の授業を担当していただきます。

※能登町では、小中学生の英語力・英会話の上達を主な目的として
外国語指導助手（ALT : Assistant Language Teacher）を招へい
しています。



能登に到着したアレクサさん



趣味は運転、カルバンさん



能登町町会区長会連合会柳田支部で
例年行っている、ござれ祭り協力金の
贈呈を今年も行う事を四役会議にて決
定。地震からの地域復興の願いと共に
8月9日⑤ござれ祭り協力金として
34地区分、合計34万円を支部長の
川崎時夫さんよりござれ祭り実行委員
長の谷坊美明さんへお渡ししました。

町会区長会連合会柳田支部
ござれ祭り協力金贈呈

ニュース

石川県災害義援金第三次配分について

☎ 総務課危機管理室 ☎ 62-8533

令和6年能登半島地震で被災された方に対して、多くの義援金が寄せられています。

すでに第二次配分の申請をされた方、災害弔慰金の対象者、被災者生活再建支援金の申請をされた世帯については、申請は不要です。※既に申請された口座へ振込みます。

発災時に福祉施設やアパート（町営含む）に入居されていた方も、義援金の配分対象となります。罹災証明書を申請いただき、義援金の手続きをお願いします。

※令和6年1月1日以降に亡くなられた方については、同じ世帯の方が配分を受け取ることができます。

※長期避難世帯、みなし全壊（半壊以上で解体した方）は全壊となります。すでに振込済の金額との差額を振り込みますので、被災者生活再建支援金の申請をお願いします。

■配分対象・配分金額

被害区分		第一次+第二次配分	第三次配分	合計
人	死者	100万円/人	80万円/人	180万円/人
	重傷者	10万円/人	—	10万円/人
住家	全壊	100万円/世帯	80万円/世帯	180万円/世帯
	大規模半壊	75万円/世帯	60万円/世帯	135万円/世帯
	中規模半壊	50万円/世帯	40万円/世帯	90万円/世帯
	半壊	25万円/世帯	20万円/世帯	45万円/世帯
	準半壊	10万円/世帯	25万円/世帯	35万円/世帯
	一部損壊	3万円/世帯	7万円/世帯	10万円/世帯
6市町全住民 (義援金特別給付分)		5万円/人	—	5万円/人

必要書類

- ・ 罹災証明書の写し
(非住家は対象外)
 - ・ 通帳またはキャッシュカードの写し
 - ・ 印鑑（代理申請の場合）
 - ・ 電気等の料金明細・家屋の賃貸契約書など
- 被害を受けた住家に住民登録がない方は

!! 注 意 !!

「石川県災害義援金三次配分」の申請は「6市町全住民一律5万円」の申請とは別の申請になります。

■申請方法

【インターネットでの申請】

右のQRコードから申請してください。

※オンライン申請は、「住家被害」かつ「世帯主本人の申請、口座名義の場合」に限ります。該当しない場合は窓口での申請をお願いします



申請用 QR コード

【窓口での申請】

※10月から受付場所が変わります。

(9月末まで) 1階 里海ラウンジ → (10月から) 3階 総務課窓口

次の場所で申請を受付けます。

●能登町役場 3階 総務課
平日 8時30分～17時15分

●各総合支所・支所
平日 8時30分～17時15分

【郵送での申請】

申請書に必要な事項を記入し、郵送してください。

※申請書は役場窓口に備え付けてあります

あて先 〒 927-0492
能登町字宇出津ト字 50 番地 1
能登町役場総務課 危機管理室

6市町全住民一律5万円の申請期限が12月27日まで延長されました！

申請がまだの方は急ぎ手続きをお願いします。

振込などについてのお問合せは、下記の専用コールセンターまでお願いします。

※10月1日(火)より、コールセンターの電話番号および受付時間が変わります。

専用コールセンター 076-225-1963

(受付時間：10時～17時(月～金 ※土日祝除く))

■申請方法

オンライン・郵送・窓口での申請ができます。
詳しくは石川県ホームページをご確認ください。



申請用 QR コード

必要書類

- 申請書
- 対象となる方の身分証明書の写し
(氏名・住所・生年月日がわかるもの)
- 振込先口座の通帳またはキャッシュカードの写し

「6市町全住民一律5万円」が振り込まれた口座へ順次、町災害義援金(3万円/人)と被災者応援給付金(3万円/人)の合計6万円/人を振り込んでいます。



「6市町全住民一律5万円」の申請がまだの方は、上記6万円の振込ができませんので、必ず申請をお願いいたします。

・対象者は令和6年1月1日時点で能登町に住民基本台帳に登録されていた方です。

建築士による

「住まいの再建のための無料個別訪問相談」を行います

事前申込が必要

- ・被災住宅について取り壊すべきか、修繕して住み続けられるか？
- ・被災住宅について、どう再建したら良いか？
- ・被災住宅の修理方法や耐震化について教えてほしい。
- ・どうすれば費用を抑えられるか？ など



訪問相談のイメージ

訪問者 石川県建築士会能登支部の建築士(2名)

訪問日時 10月21日(月)～10月31日(木)の期間の平日

①午前9時30分～11時30分

②午後1時15分～2時45分

③午後3時00分～4時30分

《注意》

簡易な相談の場合は、お断りする場合があります。
先着順

申込方法 10月2日(水)～11日(金)の平日 午前9時～午後5時に、
能登町役場 復興推進課(☎62-8529)へお電話ください。
「希望訪問日時・場所・連絡先・相談したい具体的な内容」をお伺いします。

被災により住民税が非課税水準となる世帯の皆様へ

令和 6 年能登半島地震被災世帯緊急支援給付金

令和 6 年能登半島地震により所有する住宅が被災するなどし、令和 5 年度の住民税が非課税となる水準の方を含む世帯に対して給付金を支給します。

■対象世帯

令和 6 年 1 月 1 日（発災日）において能登町に住民登録があり、令和 6 年能登半島地震により被災し、令和 5 年度分の住民税が全額免除される水準となった方が含まれる世帯

※ただし、令和 5 年度に実施した①物価高騰対応低所得世帯臨時支援給付金（7 万円）の対象となった世帯、

②物価高騰対応重点支援給付金（10 万円）の対象となった世帯は対象外。

■給付額

1 世帯あたり 10 万円

世帯の中に 18 歳以下の児童がいる場合、こども加算として児童一人につき 5 万円を加算

■給付方法

対象となる世帯には 10 月上旬より順次「支給のお知らせ」を送付します。

原則、令和 6 年能登半島地震の義援金振込口座にプッシュで給付します。

☎給付金に関すること 健康福祉課 ☎62-8515

住民税の減免に関すること 税務課 ☎62-8518

令和 6 年度新たに住民税所得割非課税世帯となった皆様へ

住民税所得割非課税世帯等緊急支援給付金（新たな非課税世帯等への給付）

令和 6 年 6 月 3 日（基準日）において、能登町に住民登録があり、令和 6 年度新たに住民税非課税または均等割のみ課税となり、以下の「支給対象世帯」に該当される世帯に対し、給付金を支給します。

■対象世帯

①令和 6 年度の住民税が新たに非課税となった世帯

②令和 6 年度の住民税が新たに均等割のみ課税となった世帯

※令和 5 年度中に支給対象であった世帯（7 万円または 10 万円の支給世帯）または、令和 6 年能登半島地震被災世帯緊急支援給付金給付対象世帯は除く。

■給付額

1 世帯あたり 10 万円

世帯の中に 18 歳以下の児童がいる場合、こども加算として児童一人につき 5 万円を加算

■申請方法

対象となる世帯には 10 月上旬より順次確認書を送付します。必要事項を記入し、本人確認書類や口座のわかる書類等を同封のうえ、返送してください。

■申請期限

令和 6 年 11 月 30 日④消印有効

☎健康福祉課 ☎62-8515

住宅を取得予定の皆さんへ

「定住住宅助成金」が申請できます

能登町で住宅を取得した場合、必要経費の一部を助成します。

※着工前に申請が必要です。（すでに着工した方はご相談ください。）

■助成対象

・住宅を取得した町民、移住者

■助成内容

・新築 最大 300 万円

・中古 最大 100 万円（入居に伴う修繕等にも助成があります）

☎ふるさと振興課 ☎62-8526

対象者に支給確認書を送付

定額減税に伴う調整給付金

和6年度住民税及び所得税の納税者には定額減税が実施されています。その中で定額給付減税を十分に受けられないと見込まれる人に対して、その差額を調整給付金として給付します。

■対象者

定額減税の対象者で、定額減税可能額が令和6年分推計所得税額（令和5年分所得税額）または令和6年度分個人住民税所得割額を上回る人

■申請方法

対象者には10月7日以降順次確認書を送付します。必要事項を記入し、本人確認書類や口座のわかる書類等を同封のうえ、返送してください。オンラインでの申請も可能です。確認書に記載のQRコードを読み込んでお手続きください。

■申請期限

令和6年11月30日㊥消印有効

問▲調整給付金に関すること 調整給付金コールセンター ☎0120-170-226（10/1より開設）
調整給付金担当課 健康福祉課 ☎62-8515

▲定額減税に関すること 税務課 ☎62-8518

第3回能登町復興推進委員会を開催しました

8月29日（木）、役場大集会場で第3回能登町復興推進委員会を開催しました。委員会では、第1回、第2回専門部会を振り返った後、能登町復興計画（中間案）について確認し、委員の皆さんから活発な意見を出し合って議論を深めました。

【主な内容】

- ・人口動態等について（報告）
- ・第1回、第2回専門部会について（報告）
- ・能登町復興計画（中間案）について



能登町復興計画（中間案）は、町ホームページ（QRコード）で公開しています。

能登町は、引き続き復興計画策定を進めていきます。



第3回委員会の様子（8/29）

問復興推進課 ☎62-8529

第2回のと未来カイギを開催しました

8月11日㊤、星の観察館「満天星」で第2回のと未来カイギを開催し、26人の参加がありました。対話のテーマは、「震災後の暮らしの中で足りないもの」、「残したいものは何か?」「新しく作りたいものと必要なもの」について考えました。

問復興推進課 ☎62-8529



のと未来カイギの様子（8/11）

災害ごみ仮置場閉鎖のお知らせ

令和6年2月5日から開設していた藤波運動公園駐車場の災害ごみの仮置場は、令和6年11月4日㊦で閉鎖します。災害ゴミの搬入予定のある方は早めに仮置場に持ち込んでください。受入時間は、9時～15時で、毎週水曜日はお休みになります。仮置場閉鎖後の災害ごみについては、一般収集ごみでの対応となります。ごみ資源カレンダーを確認し、ごみを分別の上、決められた方法でのごみ出しにご協力をお願いします。また、「もやせないごみ」は現在も収集できない状況です。収集可能になりましたらお知らせします。ご迷惑をお掛けしますが、御協力をお願いします。

災害ごみ搬入カレンダー【10月1日㊥～11月4日㊦】

持ち込み場所		藤波運動公園	
持ち込めるごみ		①家電リサイクル4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機） ②金属くず（小型家電含む）③ガラス・陶磁器 ④瓦 ⑤コンクリートがら ⑥可燃性粗大ごみ／もやせるごみ（畳、布団、ソファ、壊れたプラスチック製品など） ⑦壁材⑧木くず（木製家具・角材など）※数字の順番で降ろしてください	
10	1	火	全 地 区 搬 入 可 能
	2	水	お 休 み
	3	木	全 地 区 搬 入 可 能
	4	金	
	5	土	
	6	日	
	7	月	
	8	火	全 地 区 搬 入 可 能
	9	水	
	10	木	
	11	金	
	12	土	
	13	日	全 地 区 搬 入 可 能
	14	月	
	15	火	
	16	水	
	17	木	
	18	金	全 地 区 搬 入 可 能
	19	土	
	20	日	
	21	月	
	22	火	
	23	水	全 地 区 搬 入 可 能
	24	木	
	25	金	
	26	土	
	27	日	
	28	月	全 地 区 搬 入 可 能
	29	火	
	30	水	
	31	木	
11	1	金	全 地 区 搬 入 可 能
	2	土	
	3	日	
	4	月	

※11月4日㊦が最終日になります！

取引・証明に「はかり」を使用する皆さんへ 定期検査を受けてください

「取引や証明に使用するはかり」は、その精度を確認するために、2年ごとに定期検査を受けることが義務付けられています。

〈検査場所・日時〉

- 【内浦地区】内浦総合支所 10月 8 日㊦ 13時～15時
- 【柳田地区】柳田公民館 10月 9 日㊦ 12時30分～15時
- 【能都地区】能登町役場 10月10日㊦ 12時30分～15時



検査場所・日時については事前に通知ハガキでもお知らせします。通知ハガキと検査手数料、使用している「はかり」「おもり」をご持参ください。新たに定期検査を受ける方は、石川県計量検定所又は、ふるさと振興課までお知らせください。

☎石川県計量検定所 ☎ 076-254-5507
ふるさと振興課 ☎ 0768-62-8526

永年の功績をたたえ

能登町納税貯蓄組合表彰

日頃より町税の納税活動にご尽力頂いておられる納税貯蓄組合長の皆様に対し、「能登町納税貯蓄組合表彰式」において、8名の方が永年の功績をたたえ表彰されました。

受賞された皆さん

▽能登町長表彰

野沢政昭（柏木納税貯蓄組合）

▽輪島地区税務協議会長表彰

伊勢晋一（中組納税貯蓄組合）

▽奥能登地方税務協議会長表彰

多田宏子（宮地納税貯蓄組合）

▽輪島地区納税貯蓄組合連合会長表彰

加藤三千雄（酒垂町納税貯蓄組合）

▽能登町納税貯蓄組合連合会長表彰

秋本正嗣（百万脇納税貯蓄組合）

山森景治（久田第一納税貯蓄組合）

大塚省子（高瀬第一納税貯蓄組合）

☎税務課 ☎（62）8519



固定資産税の納税通知書納期及び発送時期の変更について

7月に各家庭に配布した「令和6年度町税納期一覧」について、固定資産（都市計画）税の納期を変更するとともに、納税通知書の発送時期も10月中旬から12月中旬へと変更いたしますのでご理解をお願いいたします。

◇固定資産（都市計画）税 納期

(変更前)	(変更後)
第1期 10月31日(木) →	12月25日(水)
第2期 12月25日(水) →	1月31日(金)
第3期 2月28日(金)	変更なし
第4期 3月31日(月)	変更なし

◇能登半島地震により被害を受けた土地に関する申告について

震災による流失・地盤沈下・擁壁の損壊等の使用不能となった宅地については、現地を調査のうえ、評価額の減価を行う場合がありますので、個別に税務課あてに申告をお願いします。

※家屋については、罹災証明書の被害程度により評価算定が行われます。

町税の減免について

令和6年能登半島地震により住家等に被害を受けた方について、罹災証明書の判定により、下記のとおり職権で町県民税、固定資産税を減免します。減免する時期については現在調整中で、町県民税については減免額が決定次第、更正通知書をお送りします。

固定資産（都市計画）税については、評価額の補正を予定しておりますが、補正とは別に減免の制度がございます。減免については、12月中旬の納税通知書によりお知らせする予定ですが、後日更正通知書を送付する場合もございますので、ご了承ください。

◎減免する町税：令和6年1月1日以後に納期の到来する下記のもの

- ・令和5年度町県民税、固定資産（都市計画）税 第4期
- ・令和6年度町県民税全期分、令和6年度固定資産（都市計画）税全期分

◎減免対象 町県民税 住家が中規模半壊以上（所得に応じて減免割合が違います。） 固定資産税 半壊以上の家屋

◎軽自動車税については、震災により使用不能となった場合で、まだ廃車申告がお済みでない場合は、税務課までご相談ください。

輪島税務署 雑損控除申告相談会

輪島税務署からのお知らせ

住宅や家財などに被害を受けられた方は、所得税が軽減される雑損控除等が受けられる場合があります。能登半島地震により被害を受けられた方を対象として、雑損控除相談会を開催します。

- ・相談場所 能登町役場 2階 201 会議室
- ・相談日 10月9日(水)、10月23日(水)、11月6日(水)、11月20日(水)、12月4日(水)
- ・相談時間 10:00～12:00 13:00～15:00（受付は14:30まで）

※ 混雑状況により早めに受付を終了する場合があります。

雑損控除とは 災害等により資産に損害を受けたとき、その損失額に基づいて計算した金額を所得金額から差し引くことができる所得控除のひとつです。

対象となる資産とは 納税者本人又はその人と生計を一にする配偶者その他の親族（その年分の総所得金額等の合計額が48万円以下である人に限ります。）の有する生活に通常必要な資産（住宅、家財、自動車等）

町からの各種給付金等の振込先通帳摘要欄印字文言の変更について

令和6年10月より、町からの各種給付金等の振込時に、振込先通帳内の摘要欄に印字される文言が、下記のとおり変更になります。

変更前（令和6年9月まで）

- 1 ノトチヨウキユウフ
- 2 キエンキンサンジ
- 3 マチキエン3オウエン3
- 4 コクホコウガクイリヨウヒ
- 5 カイゴホケン ショウカン
- 6 カイゴホケン コウガク
- 7 ノトチヨウショウガイイリヨウ
- 8 コトモイリヨウヒ
- 9 ヒトリオヤイリヨウヒ
- 10 ジトウテアテ



変更後（令和6年10月から）

ノトチヨウヤクバ

町からの振込は、全て「ノトチヨウヤクバ」で通帳摘要欄に印字されます。

振込内容にご不明点がありましたら、会計課または各担当課までお問い合わせください。

問 会計課 ☎ 62-8511

ど 多くの人がござれウィークを満喫 ざれ祭り2024

8月11日、14日、17日の3日間にわたり、能登町の夏の風物詩ござれ祭りが開催されました。

旧盆期間と重なる8月の第3週を、【ござれウィーク】と銘打ち、それぞれ趣向を凝らした催しが行われ町内外から多くの観光客が訪れました。

本祭と位置付ける11日には、やなぎだ植物公園で地元和太鼓グループの演奏や各種コンサート、能登のグルメを堪能できる飲食ブースが多数設置されました。

以前と変わらない賑わいに包まれた会場で、開会の挨拶に登壇したござれ祭り実行委員会の谷坊委員長は、「多くの悩み、苦悩と困難があったが、開催の決断をしてよかった」と言葉を震わせました。

午後9時ごろからは、毎年人気を博している音楽花火も盛大に行われ、流行の曲にあわせて、暮夜に大輪の花火が流れ落ちていました。



開催決断までの苦悩を語る谷坊委員長

▼クライマックスの花火を楽しむ観客



例年のようにキリコの展示はなかったものの、人々は余裕を持って使える芝生にそのまま背を預けたり、チェアや敷物を用意したりして、音と光の芸術を堪能していました。

まちの出来事

第14回能登高祭

越一笑～幸せな未来のために～

8月31日から9月1日にかけて、第14回能登高祭が開催され、生徒が主体となり多くの催しを運営することでかけがえのない高校生活の思い出を心に刻みました。

体育館ステージ上では書道パフォーマンスや模擬店のPR活動、ビンゴやクイズ大会、カラオケなどのプログラムが行われました。

生徒玄関前の敷地や校舎2階の教室では模擬店が営まれ、高校生は調理や売り子にわかれそれぞれの役割をこなしていました。

模擬店ではフランクフルトや焼きおにぎり、焼き鳥などの軽食やブドウなどの青果が販売されました。



校舎2階模擬店にて



模擬店で物販に従事する生徒ら

記念撮影に臨む、能登町と小林市の中学生



小 九州宮崎より友好使節団来町 林市の中学生が能登町を体験

8月19日から21日にかけて3日間の日程で、能登町と姉妹都市関係にある宮崎県小林市の中学生15人が友好使節団として訪町し、相互の友好を深めました。

19日、能登町役場で小林市と能登町の中学生団員が集まり歓迎式が行われました。挨拶や友情の握手をかわした後、久田和紙の紙漉（かみすき）体験を行いました。

20日には、のと海洋ふれあいセンターで海洋生物や危険生物のレクチャーを受けたあと、スノーケリングを行い、午後からは、前日に自ら漉いた和紙を使って、うちわ作りにも挑戦し、風情ある能登町の文化を体験しました。

令和7年度 認定こども園の入所受付は10月1日～15日まで

令和7年4月からの認定こども園の入所（新規・継続）受付を次のとおり行います。
（現在入所している方は現況届となります）

受付期間 10月1日（火）～15日（火）

受付場所 町内の認定こども園

申込方法 入所を希望される町内の認定こども園で用意してあります「入所申込書」等必要書類を提出して下さい。

※ 年度途中に入所を希望する場合や出生前で入所希望する場合も上記の受付期間中に必ずお申し込み下さい。
受付期間終了後は、空きがあれば入所可能ですのでご相談下さい。



【町内の認定こども園】

名 称	住所	電話番号	開所時間（保育時間 保育機能）		
			月曜日から金曜日		土曜日
			保育標準時間間	保育短時間	
公立	うしつ保育所	崎山 1-73	62-1502	7:30 ～ 18:30 8:30 ～ 16:30 パートタイム就労 などを想定	7:30 ～ 18:00
	柳田保育所	柳田口 245-1	76-0154		
	鶴川保育所	鶴川 20-24	67-1623		7:30 ～ 13:00
私立	松波こども園	松波 8-2-1	72-1157	7:00 ～ 18:30	7:00 ～ 17:15
	小木こども園	小木 4-59	74-1107	7:15 ～ 18:15	7:15 ～ 17:15

保育を必要とする 事由

- ・就労（フルタイムのほか、パートタイム、自営業など）
- ・親族の介護、看護
- ・育児休業取得中に、既に保育を利用している子の継続利用
- ・その他、上記に類する状態として町が認める場合
- ・妊娠、出産
- ・災害復旧
- ・求職活動
- ・就学（職業訓練校等）
- ・疾病、障害

※幼稚園機能については月曜日～金曜日の8:30～13:00までが利用可能時間です。

認定こども園は保育機能と幼稚園機能をあわせ持つ施設です。

保育機能施設は「保育を必要とする事由」で利用可能（0歳児～5歳児）

幼稚園機能施設は「保育を必要とする事由」に該当しなくても利用可能（3歳児～5歳児）

令和7年度 放課後児童クラブ入会受付

—働く保護者をサポートします—



令和7年4月からの放課後児童クラブの入会受付を次のとおり行います。令和6年度にクラブをご利用の方、又は過去に利用したことがある方も、改めて申請が必要です。

受付場所 町内の各放課後児童クラブ

申込方法 入会を希望する放課後児童クラブに「入会申請書」「就労証明書」など必要書類を提出してください。
※ 年度途中に入会を希望する場合は、利用定員に空きがあれば入会可能ですのでご相談ください。

対象児童 放課後児童クラブは、町内に居住し、または町内の小学校に就学している児童で、その保護者が就労等により放課後家庭にいないことが常態である児童を預かり、健全育成、安全確保を行うものです。
○保護者がお勤めその他の事情により、日中不在となり、他に保護者に代わる者のいない児童
○保護者又は家族が疾病又は看護のため、家族の適切な監護を受けられない児童
○保護者が自営労働等により、適切な監護を受けられない児童

受付期間 10月1日（火）から 10月15日（火）まで

【町内の放課後児童クラブ】

名称	利用定員	住所	電話番号	小学校区
ノーム児童クラブ	40名	宇出津タ46－1 (こどもみらいセンター内)	0768-62-1503	宇出津小学校
くぬぎ児童クラブ	15名	鵜川25－28 (鵜川小学校内)	0768-62-1503 080-5335-0976	鵜川小学校
ささゆり児童クラブ	30名	柳田礼2－1 (柳田小学校内)	0768-76-0088 社会福祉協議会 柳田支所	柳田小学校
松波こども園 つくし組	25名	松波8－2－1 (松波こども園内)	0768-72-1157	松波小学校
小木こども園 すみれ組	25名	小木4－59 (小木こども園内)	0768-74-1107	小木小学校

まちづくり活動を応援します（能登町エンデバーファンド 21）

能登町では、住民主体のまちづくりの取り組み活動を支援するため、平成8年度より公益信託能登町エンデバーファンド 21 を発足し、ソフト事業の助成を行っています。まちづくりの取り組み活動に支援を希望する団体はご応募ください。

○助成対象先

能登町でまちづくり活動に取り組む団体に対し、企画内容に応じて助成します。助成先の選定や助成金額の決定は、学識経験者等で構成される運営委員会の審議・助言を受けて行われます。

○助成の事業内容

まちづくり活動の調査研究や環境保全、地域振興・観光振興のための整備等

○助成金額

申請内容に応じ、個別に審査され決定されます。なお、ハード事業への助成については、令和6年度をもって終了となりました。

○申請方法

「助成事業申請書（第一次審査用）」に必要事項を記入され、受託者代理店の興能信用金庫能登復興支援部に提出ください。

○提出期限 12月6日(金)

令和5年度「公益信託能登町エンデバーファンド 21」の助成支援は下記のとおりです。
(令和6年度に助成支援を決定した新規の団体はありませんでした。)

団体名	テーマ	助成額
能登木こりプロジェクト 実行委員会	里山里海を守り育てる、プロデュース& Jr. 木こり育成	250.0 万円
能登柿生産組合	国営の新開発農地にて農産物作り。	150.0 万円
ワインエー株式会社	能登町に於ける新規産業としてのワイナリー立ち上げ	182.0 万円
計 3 団体		582.0 万円

あなたの町を、あなたの手で

消防団員を募集しています

令和6年能登半島地震は、私たちに改めて地域防災の重要性を突きつけました。能登町消防団は、日頃からの訓練、連携体制により、災害時に迅速かつ的確な活動を行い、多くの命、財産を守ってきました。

今、能登町の未来のために、私たちと一緒に活動しませんか？

【入団資格】 能登町内に居住、又は勤務する者

年齢18歳以上の者

志操堅固で身体強健な者

(男性団員だけではなく、女性団員も募集しています。)

【主な活動内容】 火災現場での消火活動をはじめ、災害現場での救出、救助活動、住民の安否確認、避難誘導など様々な場面で活躍します。

(平常時) 各種災害に備え、様々な訓練を実施し、日頃からポンプ車や

資機材の点検をしています。また、火災予防啓発に係る広報活動なども行っています。

【消防団員の身分】 消防団員は、非常勤の特別地方公務員です。

【消防団員の処遇】 年報酬・・・年に1度報酬が支払われます。36,500円/年(階級：団員)

出場手当・・・災害時の出動4,000～8,000円/回のほか、訓練や巡回などの種別により1,500円～2,500円/回の手当てが支払われます。

※年報酬、出場手当は条例で定められています。

公務災害補償・・・活動中に負傷した場合の補償制度があります。

被服の貸与・・・制服、活動服、長靴などが支給、貸与されます。

退職報償金・・・5年以上活動すると、退団時には退職金が支給されます。

表彰制度・・・功労、功績があった場合は表彰されます。

免許取得助成・・・ポンプ車を運転するために、AT限定解除、準中型限定解除や中型免許の取得の助成。

(免許取得後、5年以上の活動が条件)

消防団応援の店・・・能登町をはじめ全国の消防団応援の店で様々なサービスが受けられます。

【入団方法】 まずは、能登消防署消防団事務局までお気軽にお問い合わせください。

能登消防署消防団事務局 ☎0768-76-0085

一緒に、より安心安全な能登町を作りましょう！



能登消防署 新規採用職員の紹介

消防士としての必要な知識及び技術を習得するため、石川県消防学校での半年間の初任教育課程を修了し、10月から能登消防署に新たな仲間が加わりました！

新規採用職員からの抱負

吉田晴哉

消防学校では、知識、技能の習得に励んできました。消防士としての自覚をしっかりと持って、半年間で学んだことを生かし、1日でもはやく町民の皆様に貢献できるよう頑張りたいと思います。

森口陽生

消防学校では体力だけでなく、消防に関する知識や技術も身につけることができました。学んだことを活かして先輩方の指導のもと、町民の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。



10月から配属される吉田晴哉 消防士(左)と森口陽生 消防士(右)

能登消防署では、地域の安心安全を守るため日々活動しています。新しい職員の加入により、一層充実した消防サービスを提供できるよう、職員一同努めてまいります。

能登町総合防災訓練の中止について

例年10月第1日曜日に開催していた、町が主催する「能登町総合防災訓練」は、能登半島地震の影響等を鑑み、令和6年度の訓練を中止とさせていただきます。

この度の震災における初動体制や、避難所開設・運営等の内容を検証し、今後の訓練の内容を再検討していく予定としています。

なお、自主防災組織で訓練を実施する場合は、今年度も通常どおり「町自主防災組織育成事業補助金」にて経費等の補助を行いますので、ご利用ください。

☎総務課危機管理室 ☎62-8533

災害に強いまちを目指そう！

能登町防災士会「命を守る」

震災の記憶と記録④



尾形 優
(能都郵便局長、宇出津)

「目も開けられない状況」

1月1日の能登半島地震発生時は、年賀状配達も無事終了し、業務が完了できたことを社員全員と喜んでいたら地震が発生しました。1回目の地震が発生し、社員の無事を確認した後、2回目の地震が発生しました。揺れはとても長く、天井や蛍光灯、エアコン等が次々と落下し、窓口事務室・集配事務室共に粉塵が舞い上がり、目も開けられない状況でした。粉塵で真っ白になっている中、割れたガラスを避けながら、社員全員で屋外へ出たところ、局舎横の崖が崩れていました。



「社員の避難」

このまま郵便局にいることは危険と判断し、社員全員に避難するよう伝えました。帰宅を試みた社員もいましたが、社員駐車場に津波が押し寄せ、帰宅できなくなりました。大津波警報が解除されたタイミングを見計らい、帰宅できる社員は帰宅し、帰宅できない社員は避難所に避難させました。地震の発生した日が祝日であったため、窓口にお客さまがいなかった事が不幸中の幸いでした。

「防災士として町内会の見回り」

私は安否確認等で局舎に残っていたため、父母の避難は帰省していた息子に任せました。局舎から戻った後、防災士として町内会を見回りました。私の住む町内会は比較的被害も少なかったため、最寄りの避難所へ行き、同じ町内会の皆さんの避難状況を確認し、再度職場へ向かいました。

「業務再開に向けて」

局舎の状況について、部内の施設センター長と連絡を取り合い、業務の再開に向け取り組みましたが、能都郵便局は崖崩れのため閉鎖となり、業務再開の見通しが立たなくなりました。町民の皆様にはご不便・ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。

その後、日本郵便(株)本社・北陸支社と協議を重ね、町から提案もいただき、1月24日より移動郵便車をいやさか広場に配置し、郵便物の仕分け作業を旧消防署で行う事で業務の再開ができるようになりました。能都郵便局の業務再開に向けご尽力賜りました、町関係の皆様、また、復旧に携わっていただいた業者の皆様、そして、地元の皆様のご協力があったからこそ現在業務ができています。誠にありがとうございました。

「自助・共助の大切さを再認識」

防災は自助・共助・公助が大切とされますが、能登半島地震を経験し、公助については今回の地震のように道路網が寸断され、自治体職員も被災している中ではとても厳しいものになります。そのため、自らが日頃から災害に備える自助、町内の中で助け合う共助が大切だと再認識いたしました。今回の経験を活かし、防災士として復旧・復興に向けて、尽力してまいりたいと思います。

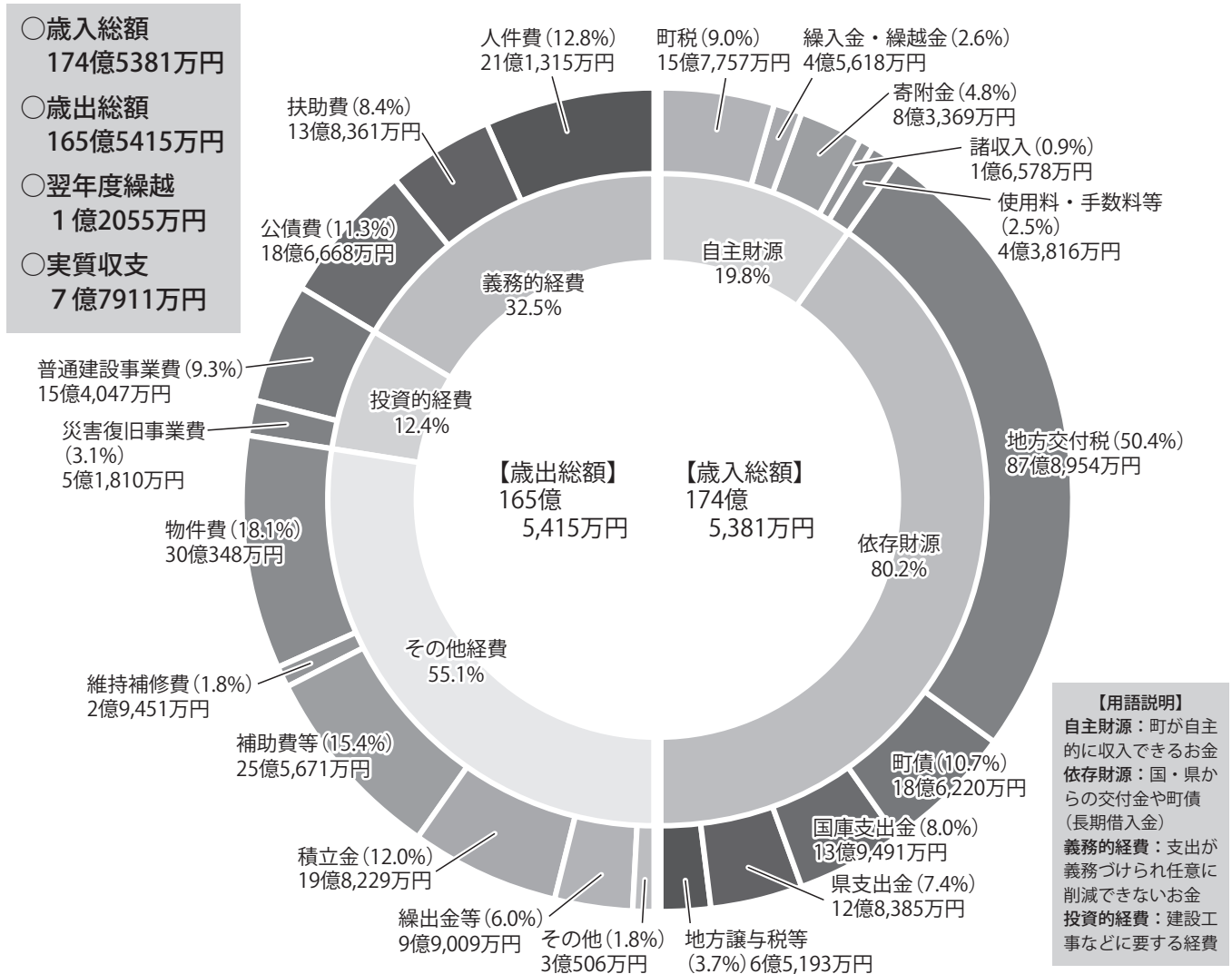


☎町防災士会事務局 (総務課危機管理室内) ☎62-8533

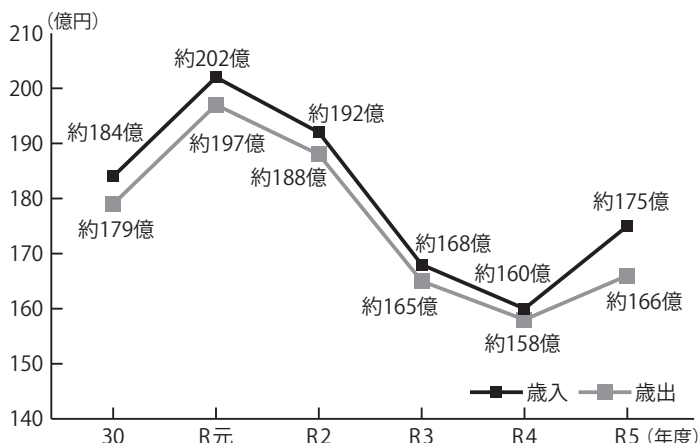
令和5年度 決算報告

行政活動のためのお金がどこから来て何に使われたか、令和5年度決算について、そのあらましを公表します。

一般会計決算の状況（財源・性質別）



決算額の年度推移



歳出（目的別）の状況

総務費	人事・企画・戸籍・統計・税務など他部門に計上されない費用	37億4260万円
民生費	児童・高齢者・障害者などの福祉の費用	36億8926万円
衛生費	ごみ・し尿処理、予防接種などの費用	19億9226万円
農林水産業費	農林水産業の振興などの費用	7億6328万円
商工費	商工業の振興、観光施設などの費用	4億8600万円
土木費	道路、河川、公園などの費用	15億5414万円
消防費	消防、救急活動の費用	7億2086万円
教育費	小・中学校、公民館などの費用	10億8725万円
公債費	金融機関等からの借入金の返済費用	18億6668万円
その他	議会、労働、災害復旧などの費用	6億5182万円

令和5年度の主な事業と決算額

自然環境との絆を大切にしまちづくり

・トキ放鳥受入推進事業	32万円
・トキ放鳥推進モデル地区整備事業	100万円
・珠洲市・能登町環境衛生施設解体	451万円

誰もが住みたいと感じる地域が一体となったまちづくり

・予約制乗合タクシー運営補助	906万円
・内浦総合支所バスロータリー整備事業	83万円
・除雪対策事業	1億1128万円
・道路メンテナンス事業	7870万円
・消防団ポンプ自動車更新事業	2277万円
・消防団詰所整備事業	9059万円

地域の魅力を生かしたしごとづくり

・企業視察支援事業	17万円
・関係人口創出事業	1836万円
・県営老朽ため池整備事業	143万円
・県営ほ場整備事業	1億93万円
・森林環境譲与税事業	3157万円
・小規模近代化設備整備事業	240万円
・創業・継承支援事業	2057万円
・地域資源等活用ビジネス支援事業	128万円
・キャッシュレス決済推進（ひまわりカード全町展開）	4911万円
・観光振興対策事業	1874万円
・観光誘客促進宿泊助成金	435万円
・役場跡地（仮称）大屋根広場整備事業	1億2730万円
・ふれあいの里施設遊具整備事業	658万円



健康で心に豊かさを持てる人づくり

・健康福祉の郷「なごみ」管理費	5964万円
・介護基盤施設等整備事業	755万円
・統合保育所整備事業	3億7102万円
・まつなみキッズセンター整備事業	1112万円
・母子保健事業	1222万円
・介護保険特別会計繰入金	3億9851万円

【用語解説：歳入編】

町税：町民税、固定資産税など、皆さんが納めた税金
繰入金：町の基金からの繰入金
諸収入：町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入
地方交付税：地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が地方公共団体の一般財源として配分する税
国庫支出金・県支出金：各種事業に対する国・県からの補助金など
寄附金：個人・団体から町への寄附金 ※ふるさと納税を含む
町債：資金調達のための長期借入金

地域を通して共に学び、まちの未来を担う人づくり

・能登高等学校魅力化事業（まちなか鳳雛塾）	3088万円
・能登高等学校魅力化事業（能登高校を応援する会）	909万円
・能登高等学校魅力化事業（地域留学事業）	894万円
・柳田小学校大規模改造事業	1177万円
・英語力向上対策事業	108万円
・いしかわ百万石文化祭（地域文化発信事業）	248万円
・満天星管理費	2077万円
・白丸公民館整備事業	5295万円
・松波城址整備事業	1462万円
・全日本学生ソフトテニス大会	546万円
・藤波運動公園管理費	5222万円
・学校給食費助成事業	894万円



地域の絆を深め、住み続けたいくなるまちづくり

・結婚支援事業	90万円
・定住住宅助成金	2976万円
・定住促進事業（町定住促進協議会）	1677万円
・定住促進事業	528万円
・大会合宿等誘致事業	410万円
・地域コミュニティ活性化事業	336万円
・空家対策推進事業	324万円

わかりやすい行財政と情報の共有によって、つながるまちづくり

・企業版ふるさと納税事業	160万円
・戸籍住民登録事務費	3178万円
・電子自治体推進費	1億5047万円
・公債費	18億6629万円
・遊休施設解体事業	1億3996万円

【用語解説：歳出編】

人件費：議員報酬、各種委員報酬、会計年度任用職員報酬、特別職給与、職員給、市町村職員共済組合負担金など
扶助費：社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助の経費
公債費：町債の元利償還金及び一時借入金金利の合算額
普通建設事業費：道路、学校等公共用または公用施設の建設事業に要する経費
物件費：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称
※需用費（消耗品等）、役務費（郵便料、火災保険の保険料等）、備品購入費など
維持補修費：道路補修や建屋の小修繕など、本体の維持管理や現状復旧に要する経費
補助費：各種団体への補助金や奥能登クリーン組合、宇出津総合病院への負担金など
積立金：町の基金への積立金
繰出金等：一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費

特別会計・企業会計の決算と財政指標からみる能登町の財政状況

特別会計決算の状況

区 分	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険（保険事業勘定）	22億3469万円	22億3262万円	207万円
後期高齢者医療	3億6686万円	3億6682万円	4万円
介護保険	27億3957万円	25億6747万円	1億7210万円

企業会計決算の状況

区 分	収 入	支 出	収 支
水道事業会計	収益的収支 6億5867万円 資本的収支 2億3729万円	8億821万円 4億9465万円	△1億4954万円 △2億5736万円
下水道事業会計	収益的収支 8億7999万円 資本的収支 5億6726万円	8億4511万円 7億8654万円	3488万円 △2億1928万円
病院事業会計	収益的収支 18億5623万円 資本的収支 2億478万円	22億428万円 2億6501万円	△3億4805万円 △6023万円

【資金不足比率と経営健全化基準】

公営企業（水道・下水道・病院）における資金不足額の事業規模（事業収入）に対する割合を「資金不足比率」といいます。

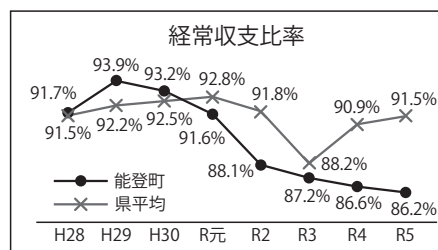
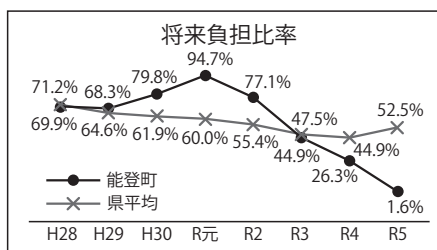
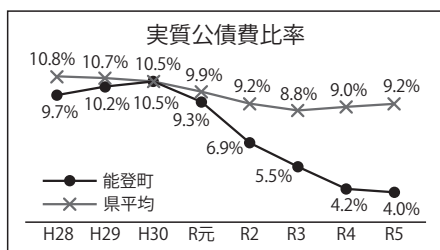
経営健全化基準である20%を超えると、個別外部監査契約に基づく監査が義務づけられます。

令和5年度決算においては、資金不足が生じた会計はなく、「健全段階」にあるといえます。

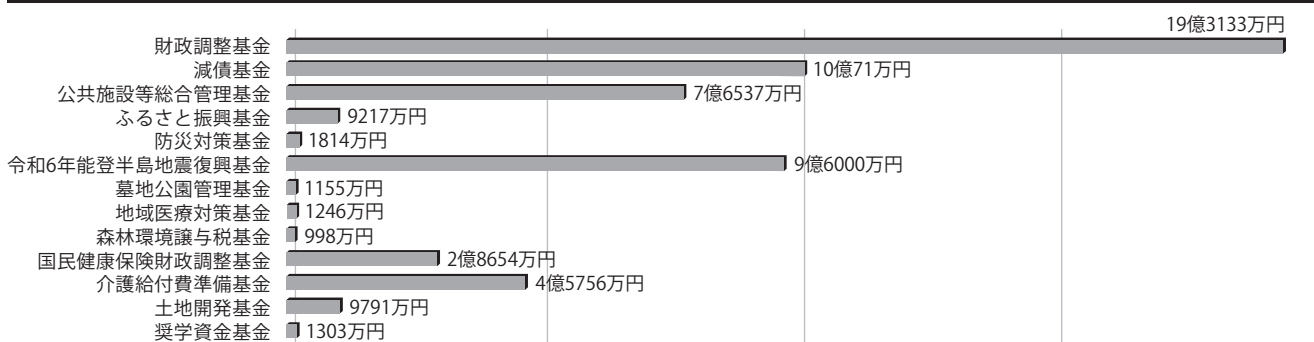
町の財政状況

財政指標	R5指数	健全	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 (一般会計等の赤字割合)	— %	0% ★	13.51% ~	20% ~
連結実質赤字比率 (全会計の赤字割合)	— %	0% ★	18.51% ~	30% ~
実質公債費比率 (借金の実質負担割合)	4.0%	0% ★	25% ~	35% ~
将来負担比率 (実質的負債の割合)	1.6%	0% ★	350% ~	
経常収支比率 (財政の弾力性)	86.2%	明確な基準はないが、この比率が高いほど行財政運営の自由度が下がる。※100%で完全に硬直化		

※表中の★は能登町の指数位置を表す※早期健全化基準超…財政状況「黄信号」※財政再生基準超…財政状況「赤信号」



基金の状況（令和6年5月31日現在高）



【基金の設置目的】

財政調整基金：地方財政法の規定に基づき、長期にわたる財政の健全な運営に資するため
減債基金：町債の償還に必要な財源を確保し、翌年度以降の財政の健全な運営に資するため
公共施設等総合管理基金：公共施設等の総合的かつ計画的な管理又は処分並びに社会情勢及び人口動態に応じた適正配置を推進するため
ふるさと振興基金：地域の魅力向上を図り、人口減少対策の総合的な推進に資するため
防災対策基金：災害予防対策及び復興支援対策等を円滑に推進するため
令和6年能登半島地震復興基金：令和6年能登半島地震による災害からの早期の復興を図るため

墓地公園管理基金：墓地公園の管理のため
地域医療対策基金：医療機能の強化及び医師・看護師の確保等地域医療の確保のため
森林環境譲与税基金：温室効果ガス排出削減や災害防止を図るための森林資源の適切な管理のため
国民健康保険財政調整基金：国民健康保険事業の健全な運営に資するため
介護給付費準備基金：介護保険事業の健全な運営に資するため
土地開発基金：公用もしくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得し、事業の円滑な執行を図るため
奨学資金基金：能登町における有為の人材育成を目的とした、高校・大学等に在学する者へ奨学金貸与をする際の資金に充てるため

人件費や公債費、物件費など経常的な支出に充てられた、町税や普通交付税などの経常的な一般財源の割合を示す経常収支比率は、86.2%となり、0.4ポイント改善しました。主な要因としては、歳出面における経常経費全体（分子）が、令和6年能登半島地震の影響による各種使用料の減や、合併振興基金・過疎ソフトの減など、充当特財の減によって2999万円増となりましたが、歳入面において普通交付税等の増により、分母となる経常一般財源等が6815万円増加したことによるものです。

町全体の借金（公債費）の実質負担割合を示す実質公債費比率（3カ年平均）は4.0%と0.2ポイント改善しました。町の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の負担割合を示す将来負担比率は、1.6%となり、24.7ポイント改善しました。主な要因として、令和6年能登半島地震復興基金などの充当可能基金残高が大幅に増加したことにより、復興に向けて順次取り崩れていくものであるた

め、今後の将来負担比率は上昇傾向が強いと想定されます。

令和5年度決算に基づく財政指標は、いずれも早期健全化基準を下回り、能登町の財政状況は「健全」とと言えます。

しかし、自主財源に乏しく、地方交付税などに依存する当町の財政は、国の制度改正などに大きく影響を受ける状況です。また令和6年能登半島地震による将来負担への影響が懸念されるなど厳しい財政状況が続きます。また人口は今後20年間で半減見込であったところ、地震により加速度がさらに高まることが想定されます。

こうしたことから、新しく策定する「町復興計画」に基づく復旧・復興事業を実施しながらも今年度見直しを行う「公共施設個別施設計画」の推進による投資的経費の平準化や、維持管理費の縮減も行うなどバランスのとれた財政運営が必要となります。

入札結果

8月1日～8月31日

契約金額500万円以上の入札結果です。
全入札結果は町ホームページに掲載しています。

☎企画財政課
☎62-8535

件 名	場 所	担当課	契約額	落札者
令和6年度 公立宇出津総合病院改修工事	宇出津	病院	264,000,000	(株)鼎建設
令和5年度 緊急自然災害防止対策事業 普通河川平瀬川護岸工事	時長	建設水道課	5,984,000	(有)和光建設
令和5年度 緊急自然災害防止対策事業 普通河川種谷川護岸工事	黒川	建設水道課	8,800,000	柳田建設(株)
令和6年度 6災5544号 町道1級宮犬布浦1号線道路災害復旧工事	宮犬～松波	建設水道課	28,303,000	北川ヒューテック(株)
令和6年度 6災5565号 町道2級鶴川2号線道路災害復旧工事	鶴川	建設水道課	24,662,000	北川ヒューテック(株)
令和6年度 6災5566号 町道2級柿生1号線道路災害復旧工事	柿生	建設水道課	38,280,000	丸建道路(株)
令和6年度 6災5574号 町道1級松波布浦2号線道路災害復旧工事	松波～布浦	建設水道課	21,065,000	沢田工業(株)
令和6年度 6災5579号 町道1級小木1号線道路災害復旧工事	小木	建設水道課	12,045,000	(株)ソテック
令和6年度 6災5583号 町道1級上町2号線道路災害復旧工事	上町	建設水道課	16,302,000	島屋建設(株)
令和6年度 6災5592号 町道2級宮地1号線道路災害復旧工事	宮地	建設水道課	5,225,000	島屋建設(株)
令和6年度 6災5608号 町道2級宮犬秋吉1号線道路災害復旧工事	宮犬～秋吉	建設水道課	12,100,000	(株)ソテック
令和6年度 6災5702号 町道1級小木市之瀬1号線道路災害復旧工事	小木～市之瀬	建設水道課	19,602,000	(株)ソテック
令和6年度 パーソナルコンピュータ購入	宇出津(能登町役場)	総務課	22,011,000	(株)千間啓文社
令和6年度 消防施設等整備事業 山田分団消防ポンプ自動車購入	宇出津(宇出津分署)	消防	26,180,000	長野ポンプ(株)七尾営業所
令和6年度 社会資本整備総合交付金事業 ホイルローダー(8t級)除雪仕様車購入	柳田(柳田水防倉庫)	建設水道課	9,757,000	能登建販(株)
令和6年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立柳田小学校長寿命化改良(予防改修)工事(建築)	柳田	教育委員会事務局	167,200,000	北能産業(株)
令和6年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立柳田小学校長寿命化改良(予防改修)工事(電気設備)	柳田	教育委員会事務局	67,870,000	鳳珠電気工事(株)
令和6年度 6災5609号 町道九里川尻立壁1号線道路災害復旧工事	九里川尻	建設水道課	24,310,000	(株)ソテック
令和6年度 6災5947号 町道真脇12号線外1路線道路災害復旧工事	真脇	建設水道課	19,283,000	丸建道路(株)
令和6年度 6災5990号 町道武連鶴川1号線道路災害復旧工事	武連	建設水道課	5,940,000	能登舗道(株)
令和6年度 6災9306号 町道合鹿上町1号線外1路線道路災害復旧工事	合鹿	建設水道課	16,225,000	北川ヒューテック(株)
令和6年度 6災9320号 町道真脇姫1号線道路災害復旧工事	姫	建設水道課	24,013,000	島屋建設(株)
令和6年度 柳田総合支所屋外キューピクル取替工事	柳田	総務課	16,255,800	(株)浅倉電気商会

令和6年度 石川県民大学校能登校の講座案内

講座名：能登の歴史探訪講座

講 師：金沢学院大学名誉教授・能登文化財保護連絡協議会会長 東四柳史明 氏

演 題：「能登半島地震と被災した文化財」

日 時：10月9日⑥ 13:30～15:30

会 場：奥能登行政センター会議室(のと里山空港ターミナルビル4階)

主 催：石川県教育委員会

定 員：40人(先着順) 受講料：無料

申 込：9月5日⑥～10月4日⑤

(石川県電子申請システムの入力フォームから申し込みください。
上記システムが利用できない場合は、下記に電話でお問い合わせください。)
【お問い合わせ先】 石川県立生涯学習センター能登分室 ☎0768-26-2360



10月は「骨髄バンク推進月間」です。

骨髄バンクドナー登録へのご協力をお願いします。

- * 骨髄バンクドナー登録について
右記 QR コードをご参照ください。

- * お問い合わせ
能登北部保健福祉センター
所在地 輪島市鳳至町畠田 102 番 4
☎ 0768-22-2012



令和6年度 防災士スキルアップ研修を受講しませんか

石川県では地域防災力の維持・向上のため、市町と連携し自主防災組織のリーダーとなる防災士の育成を進めるとともに、防災士スキルアップ研修（テーマ別研修）を実施しております。

今年度の第3回、第4回は下記のとおり実施いたしますので、受講をご希望される方は、石川県危機管理官室危機対策課までお申し込みください。

防災士資格の有無にかかわらず、どなたでも受講できます。

テーマ別研修③「女性視点を踏まえた防災対策」

- 1 日 時 令和6年11月10日⑨ 午後2時～午後4時
- 2 会 場 ラピア鹿島 アイリスホール ※定員：500名
(鹿島郡中能登町井田に 50)
- 3 講 師 池田 恵子 氏 (静岡大学)
- 4 研修内容 講演、質疑応答等
- 5 申込締切 令和6年10月25日⑤



テーマ別研修④「令和6年能登半島地震を振り返って」

- 1 日 時 令和6年12月1日⑨ 午後2時～午後4時
- 2 会 場 地場産業振興センター 大ホール ※定員：500名
(金沢市鞍月2丁目1)
- 3 講 師 青木 賢人 氏 (金沢大学人間社会研究域地域創造学系 准教授)
- 4 研修内容 講演、質疑応答等
- 5 申込締切 令和6年11月22日⑤

申込先：石川県危機管理監室危機対策課 自主防災グループ ☎ 076-225-1483 FAX：076-225-1484

※町では、参加者の取りまとめを行いませんので、直接上記までお申し込みください。

タウンミーティングはせ、参じます

知事が県内各地に伺い、県民のみなさんの声をお聞きます。意見交換の結果は、県の施策の参考とさせていただきます。

- 日 時 10月26日⑤ 10:30～12:00
- 場 所 県奥能登総合事務所
- テ マ 生業（なりわい） “農林水産業” の再建 ～地震からの復旧・復興～
- 対 象 県民の方
- 定 員 20人程度（申し込み多数の場合、選考）
- 応募期限 10月7日⑨ 17時
- 応募方法 こちらの二次元コードから申し込んでください。
- 応募方法（QRコード掲載不可の場合） 電子申請もしくは FAX で申し込んでください。



☎ 石川県戦略広報課 ☎ 076-225-1362

【能登町役場】

〒 927-0492
宇出津ト字 50 番地 1
☎ 62-1000 FAX62-4506

4 階
議会事務局 ☎ 62-8540

3 階
総務課 ☎ 62-8532
危機管理室 ☎ 62-8533
秘書室 ☎ 62-8534
企画財政課 ☎ 62-8535
教育委員会事務局 ☎ 62-8537

2 階
建設水道課 ☎ 62-8523
農林水産課 ☎ 62-8524
農業委員会 ☎ 62-8525
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
復興推進課 ☎ 62-8529

1 階
住民課 ☎ 62-8510
会計課 ☎ 62-8511
健康福祉課
医療 ☎ 62-8512
児童福祉 ☎ 62-8513
健康推進 ☎ 62-8514
福祉 ☎ 62-8515
包括支援センター ☎ 62-8516
介護保険 ☎ 62-8517
税務課
納税 ☎ 62-8518
収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300
■情報ネットワークセンター
CATV放送室 ☎ 76-8301
■内浦総合支所 ☎ 72-2500
■小木支所 ☎ 74-1111
■鵜川支所 ☎ 67-2221

今月の納期 10月31日(木)

税 料 金	軽自動車税	固定資産(都市計画)税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月						1期
5月						2
6月						3
7月						1 4
8月	全					2 5
9月			1	1	3	6
10月				2	4	7
11月			2	3	5	8
12月		1		4	6	9
1月		2	3	5	7	10
2月		3		6	8	11
3月		4	4	7	9	12

行政相談 ☎総務課 ☎ 62-8532

日	時間	場所	行政相談委員
15 日(火)	10:00 ~ 12:00	笹ゆり荘	廣橋相談委員
		内浦総合支所 第 1 会議室	宮谷内相談委員

相談内容 行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する相談などに応じます。

法律相談 ☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

日	時間	場所	回数及び予約について
25 日(金)	13:30 ~ 16:20	能登町役場 1 階 研修室 1・2	無料、30分以内、先着 5 名まで 予約順に時間が決まります

前日午後 4 時 30 分までに要予約

心配ごと相談 ☎町社会福祉協議会 ☎ 72-2322

日	時間	場所
8 日(火)	10:00 ~ 12:00	能登町役場 1 階 相談室 1
15 日(火)	10:00 ~ 12:00	内浦総合支所 会議室 1
22 日(火)	10:00 ~ 12:00	老人福祉センター 笹ゆり荘

相談内容 日常生活の困りごとや悩みなどにお応えします。

なんでも相談「カナリア」(電話相談)

日	時間	相談電話番号
毎週(火)・(木)	10:00 ~ 14:00	☎ 0768-76-2874 ※祝日、年末年始、お盆時期はお休みいたします

相談内容 家庭教育に関する悩み、夫・妻・パートナーからの暴力など、一人で抱え込まないで、ご相談ください。

秋の巡回合同行政相談所 色々なお困りごとを一度に相談できます！

会場	日	時間	場所
河北会場	2 日(水)	13 時 ~ 16 時 (15 時 30 分受付終了)	かほく市七塚生涯学習センター 2 階 視聴覚講義室
白山会場	8 日(火)		白山市福祉ふれあいセンター 2 階 大会議室
能美会場	16 日(水)		辰口福祉会館 2 階 交流ホール
金沢会場	25 日(金)		金沢駅西合同庁舎 2 階 第 2 会議室

相談員：法務局 年金事務所 司法書士 行政書士 税理士

開催地の市町 行政相談委員 総務省

(会場によって参加：弁護士 国税局 労働局 土地家屋調査士
宅地建物取引士 人権擁護委員 石川県)

ご予約：各開催日 1 週間前から予約をお受けします。

河北・能美・金沢会場：石川行政評価事務所 ☎ 076-222-5232

白山会場：白山市役所 市民相談室 ☎ 076-274-9531

図書館へおいでよ



■展示コーナー（上半期ベスト 100）

2024年4月～9月中旬までの図書貸出数ランキング☆

1位に輝くのはどの作品か！？お楽しみに♪

■もし・・・本が壊れてしまったら？汚れてしまったら？

自分で直さずに、そのままの状態でお持ちください。

※修理は、専門テープ等で行っています。ご自身によるセロハンテープなどの修理は行わないでください。また状態によって、弁償していただく場合がございます。



☆確認しよう・気をつけよう☆

本を読む前に！手はキレイかな？まわりに汚れるものはないかな？

本を読んだ後！そのへんにほったらかしにしていないかな？

多くの人が使います。大切に扱いましょう！



中央図書館の新刊



法廷占拠 爆弾2

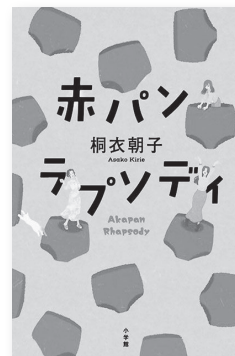
呉 勝浩／著

史上最悪の爆弾魔スズキタゴサクの裁判中、銃を持ったテロリストが法廷を占拠、前代未聞の籠城事件が発生した。スズキタゴサクも巻き込んだ、警察とテロリストの戦いがふたたび始まる。

赤パンラブソディ

桐衣 朝子／著

2作目が出ないまま還暦を迎えた小説家の私、脂肪肝に落ち込む長女、コミュ障だけど天才気質な次女、家族中から世紀末的に嫌われている夫…。「クセつよ」すぎる桜沢家の人々の波乱万丈な日々を痛快に描く。



- ・その朝は、あっさりと 谷川 直子／著
- ・お前の死因にとびきりの恐怖を 梨 ／著
- ・紺碧の海 梶 よう子／著
- ・左太夫伝 佐々木 譲／著

- ・パラコードで結ぶストラップと小物 メルヘンアートスタジオ
- ・毎日が、ヨガ 秀子セティ／著
- ・王道っていう道、どこに通ってますか？ 神田 愛花／著
- ・名画の中で働く人々 中野 京子／著

10月のカレンダー

中央図書館

☎ 62-8520

開館 9:00 ～ 18:00

(土・日・祝は 17:00 まで)

休館 月・祝

松波図書館（分館）

☎ 72-1819

開館 9:00 ～ 17:00

休館 日・月・祝

柳田教養文化館

☎ 76-1585

開館 10:30 ～ 18:30

休館 日・祝

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6 ⑧松柳	7 ⑧中松	8	9	10	11	12 10:30 ～ 加夢加夢おはなし会
13 ⑧松柳	14 ⑧中松柳	15	16 ⑧13:30 ～ あゆみ読書会	17	18	19
20 ⑧松柳	21 ⑧中松	22	23 ⑧館内整理休館	24	25	26 ⑧館内整理休館
27 ⑧松柳	28 ⑧中松	29	30	31		

⑧＝休館日 ⑧＝中央図書館 ⑧＝松波図書館（分館）⑧＝柳田教養文化館



おまわりさんだよ

ほ〜す君

◆全国地域安全運動◆

10月11日～20日

「全国地域安全運動」とは、地区防犯協会をはじめとする地域の安全運動に取り組む機関・団体・警察が連携して、犯罪や事故のない安全で安心して暮らせる地域社会の実現を推進する運動です。



電話でお金の話がでたら詐欺です

◆不審な人物に注意◆



※「震災、地震、義援金…」と言って訪ねてくる知らない人や電話に注意してください！

※不在となった家屋などを狙い盗難被害が発生する可能性があります。

※不審者発見時には110番通報をしましょう。

●珠洲警察署 ☎ 82-0110
能登庁舎 ☎ 62-1334

児童館だより

★子育て支援ルームの行事 ㊦小学生以上対象 ㊦要申込

こどもみらいセンター ☎ 72-1503
(域内 ☎ 65-1503)

◆開館 月～金曜日 9:15～17:30
土曜日 9:15～16:00

◆休館日 日曜・祝日

2日㊦～5日㊦ 放課後 ハロウィンリース作り㊦
土曜日は13:30～ 定員：各日6人

11日㊦ 10:30～ ★身体測定&ふれあい遊び
持ち物 母子手帳

11日㊦ 16:00～ ごいたの集い㊦

17日㊦ 10:30～ ★リンクスマイル

21日㊦ 10:30～ ★ベビーノーム『ベビーヨガ』㊦
持ち物 ヨガマットまたはバスタオル

25日㊦ 10:30～ ★ベビーノーム ㊦
『ハロウィンを楽しもう！』

26日㊦ 17:30～ ★ナイトハロウィン ㊦

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館 10:00～18:00 ◆休館日 日・月曜

2日㊦ 15:00 おはなしボランティアひまわり

9日㊦ 15:00 みのりの秋ミニお茶会

11日㊦ 15:30 体育教室

12日㊦ 10:00 芸術の秋！陶芸に挑戦！！（※要申込）
講師：高木泰憲氏 材料費：300円・定員10人

16日㊦ 15:30 あっぶるたいむ「ペタンク大会」

18日㊦ 15:30 キッズ食育の日「おにぎりを作ってみよう！」

19日㊦ 14:00 おはなしボランティアひまわり

10月のふれあい保育

どなたでも参加できます！
各保育所に申し込み後、ご参加ください。

公立保育所 (認定こども園)	日 時	内 容
鵜川保育所	1日㊦ 午前 10:00～11:00	秋の自然を楽しもう
うしつ保育所	17日㊦ 午前 10:00～11:00	お散歩を楽しもう
柳田保育所	10日㊦ 午前 10:00～11:00	体を動かして遊ぼう！ 育児相談・情報交換

■感染防止にご協力ください。

- 入院患者様への面会は、禁止しております。
- 発熱や咳などの症状がある方は、まずはお電話でご相談ください。
その際、感染者との接触歴等がある場合はお申し出ください。
- 来院時のマスク着用、手指消毒にご協力ください。

■診療日のご案内

- 糖尿病・内分泌外来
7日[㊤]、28日[㊤]

■10月は「臓器移植普及推進月間」

臓器移植法が施行された10月16日は、家族や大切な人と「移植」のこと、「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する日「グリーンリボンデー」となっています。

この日を中心に、ドナーへの感謝と移植医療への理解促進、移植を待つ人たちや移植医療を支える医療者へのエールなどの意味を込めて、全国各地でグリーンライトアップが行われています。

公立宇出津総合病院でも10月10日～10月17日までの期間、グリーンライトアップします。

この機会に、家族や大切な人と臓器移植や意思表示について考えたり、話したりしてみたいはいかがでしょうか。

健康ガイド

ピンクリボンを見かけたら、乳がん検診を！

ピンクリボンとは、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の受診を推奨することなどを目的として行われている世界的規模の啓発キャンペーンのシンボルです。



総合健診・女性がん検診は予約受付中です！

今年まだ各種健診・がん検診を受診されていない方は、ぜひこの機会に受診しましょう。

人生100年時代を目前に「健康」は「財産」である」という価値が改めて認識されています。未来の自分への資産形成として、今から投資をはじめてみてはいかがでしょうか。健診、がん検診は、身体や費用面の負担が少なく、病気の早期発見や重症化予防のきっかけとなります。

《総合健診》 受付時間 9:00～11:00

健診種類：特定健診・後期高齢者健診・19～39歳健診・肝炎ウイルス健診・骨密度検診

がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん）

- ・10月6日[㊤] 柳田公民館
- ・10月9日[㊤] 能登町役場 *乳がん・大腸がん・骨密度のみ受診できます
受付時間 13:00～14:00
- ・10月13日[㊤] 能登町役場
- ・10月18日[㊤] 能登町役場 *子宮頸がん検診は受診できません
- ・10月19日[㊤] 能登町役場
- ・10月28日[㊤] 能登町役場 *子宮頸がん、乳がん、骨密度検診は受診できません
- ・11月9日[㊤] 能登町役場
- ・11月23日[㊤]・[㊤] 能登町役場

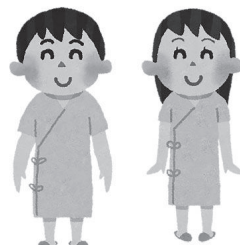
*医療機関での健診は、11月30日まで実施しています。

*女性がん検診は、指定の医療機関において12月診療最終日まで実施しています。

ご予約はWEBまたは電話でお申し込みください。

詳しい内容については、8月号広報配布時の「令和6年度 特定健康診査・がん検診のお知らせ」または能登町ホームページを参照ください。

☎健康福祉課 健康推進係 ☎62-8514 医療係 ☎62-8512



健康ガイド

乳児健診

日時 10月22日㊦（受付）12時30分～12時45分
場所 能登町役場 2階大集会場
対象児 令和6年5月26日～7月5日生まれ
持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、
バスタオル1枚

3歳児健診

日時 10月15日㊦（受付）12時30分～12時45分
場所 能登町役場 2階大集会場
対象児 令和3年7月16日～9月20日生まれ
持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

参加者募集

～血糖値が気になる方、必見！～ ヘルスアップ食講座（糖尿病編）

糖尿病の発症・重症化予防に向けて、自身の食生活や健診結果から食の問題点を見つけ、個々に合った食品の適量を学びます。

この講座で、健康なからだ作りにかかせない食事について学びましょう。

日時：11月28日㊦ 9:30～12:00

場所：能登町役場 1階 第1・2研修室

対象：能登町に住所を有し、糖尿病発症・重症化予防の為に食の改善を希望する方（血糖値・HbA1c高値の方等）

内容：【講話】「高血糖改善に向けて、食のポイントを学ぼう」 講師 健康福祉課 管理栄養士

【実践】「糖尿病予防のための運動」 講師 健康運動指導士 三宅 直美氏

持ち物：健診結果または血糖値やHbA1c値が分かるもの（あれば持ってきてください）・筆記用具

定員：15名程度 参加費：無料 申込締切：11月14日㊦

申込先：健康福祉課 健康推進係 ☎62-8514

「ふるさと自慢料理講座」のご案内

日時：令和6年11月17日㊦ 9:30～12:00

場所：松波公民館

内容：郷土料理に関する学習と調理実習

（メニュー）いかの鉄砲焼き・いとこ汁

講師：能登町食生活改善推進員

対象：能登町に住所を有する方

定員：8人（※定員になり次第締め切ります）

参加費：無料

持ち物：エプロン、三角巾、マスク

連絡・申込先：能登町健康福祉課 ☎62-8514

申込締切：11月1日㊦

次回以降日程 12月8日㊦

詳細につきましては、実施予定月の
前月号広報にてお知らせします。



ウイルス性肝炎に関する 講演会のお知らせ

B型肝炎やC型肝炎の方、家族の方、関わる機会がある方、興味のある方はぜひご参加ください。

日時：令和6年10月16日㊦ 14:00～16:00

場所：奥能登総合事務所42会議室（能登空港ターミナルビル4階）

講師：社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院

消化器内科科長 神野 正隆 先生

内容：①講演 肝臓を生き生きと

～B型・C型肝炎について正しく知ろう～

②個別相談会（要予約で1人10分程度を予定）

費用：無料

申込方法：10月9日までに能登北部保健福祉センター
にお電話でお申し込みください。

☎0768-22-2012



能登北部医師会10月の

休日当番医

【受付時間】9:00～12:00

都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

6日㊦	13日㊦	14日㊦・㊧	20日㊦	27日㊦
北川内科クリニック ☎ (0768) 52-3555 穴水町大町	船木クリニック ☎ (0768) 23-0866 輪島市釜屋谷町	大和医院 ☎ (0768) 43-1323 輪島市門前町	粟倉医院 ☎ (0768) 32-0018 輪島市町野町	宮下医院 ☎ (0768) 26-1311 輪島市三井
なかにに医院 ☎ 82-8333 珠州市上戸町	升谷医院 ☎ 72-1151 能登町松波	小西医院 ☎ 82-6800 珠州市正院町	小木クリニック ☎ 74-1711 能登町小木	みちした内科クリニック ☎ (0768) 82-0877 珠州市飯田町

超低温冷凍庫等の無償譲渡について

新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種が令和6年3月31日をもって終了したことに伴い、ワクチンの保管に使用していた冷凍庫等の使用も終了することになりました。

国からの通知に基づき、冷凍庫の有効活用を図るため、町内施設や事業所等へ無償譲渡することになりましたので、希望される場合は以下の内容をご確認いただき申込みください。

1. 冷凍庫のメーカー及び品番、台数

- ・株式会社カノウ冷機・LAB8sc 1台
- ・株式会社EBAC・ECVD-24W70 1台

※冷凍庫等の仕様については町ホームページで確認ください。

2. 譲渡の条件・注意事項

- ①譲渡先は、町内の医療機関や福祉施設、教育機関、研究機関、一般企業等を対象とします。
(公的・民間は問いません。) ※特殊な冷凍庫のため、個人への譲渡は行いません。
- ②譲渡は無償で行い、譲渡時期は能登町健康福祉課と調整のうえ、決定します。
- ③譲渡にあたり、搬出・輸送等に係る経費は譲渡先の負担となります。
- ④申し込み多数の場合は、抽選とします。
- ⑤メンテナンス等については、譲渡先での負担とし、譲渡後の返却は不可とします。
廃棄が必要となった場合は、譲渡先にて適切に廃棄してください。



3. 申込方法・期限について

申込書に必要事項をご記入の上、健康福祉課まで提出ください。

※申込書は町ホームページからダウンロードするか健康福祉課までとりにきてください。提出は、窓口、郵送、メールのいずれかの方法により提出ください。

4. 申込期限 令和6年10月21日(金)必着

提出先・問い合わせ先 〒927-0492 能登町宇出津ト字50番地1 健康福祉課 健康推進係 ☎62-8514
メールアドレス kenkousuishin@town.noto.lg.jp

教室のご案内

適塩でおいしく高血圧予防

食改さんによる料理教室に参加しませんか？

高血圧予防をテーマに健康な食生活について、講話と調理実習から学びます。

当日は、町保健師、管理栄養士による健康相談を行います。気軽にご参加ください。

日付	時間	場所
11月1日(金)	9:30~13:30	柳田公民館(1階研修室、調理実習室)
12月11日(水)		コンセールのと(2階会議室、調理実習室)

内容：9:30～ ①講話「隠れ塩分にも要注意！～減塩でおいしく高血圧予防～」

【講師】能登町健康福祉課 管理栄養士

10:15～ ②調理実習「簡単減塩レシピクッキング」

【講師】食生活改善推進員

13:00頃～ ③健康相談(町保健師・管理栄養士による)

対象：能登町住民

参加費：無料

定員：15名程度

持ち物：エプロン、三角巾、マスク、飲み物

申込締切：実施日の10日前まで

申込先：能登町健康福祉課 ☎62-8514(健康推進係)



シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座を開講します

介護予防のための体操を普及してみませんか？

震災の影響で「不活発」な状況にある高齢者が増えています。そこで町では仮設住宅の集会所などで「シルバーリハビリ体操」を実施しています。体操を指導しているのは昨年度、町で養成したシルバーリハビリ体操3級指導士です。興味のある方、ぜひご参加ください。

シルバーリハビリ体操って？

リハビリのプロが治療に使う動作学・障害学に準拠した運動を体操化したものです。いつでも、どこでも、ひとりでもできる介護予防の体操で、座る、立つ、歩くといった「生活動作が楽になる」「転倒を予防できる」などの効果が期待できます。

シルバーリハビリ体操3級指導士って？

シルバーリハビリ体操の普及を通して、地域の介護予防を推進するボランティアです。
高齢者交流会など高齢者が集まる場において、体操指導などを行います。

週に2時間程度のボランティア活動に参加している人はそうでない人に比べて体が不自由になる割合が低く、幸福感も増加すると言われています。（ハーバード大学院「健康と退職に関する調査」2020年より）
みなさんも、地域のボランティア活動に参加して心も体も健康に過ごしましょう！

■内容

シルバーリハビリ体操の実技、体操に関わる体の仕組みの講義

■日程

11月1日（金）、11月8日（金）、11月15日（金）、11月16日（土）、11月22日（金）、11月29日（金）
全日10：00～16：00

■会場 能登町役場 2階 大集会場

■受講資格

- ・能登町に居住していること
- ・地域で体操普及のボランティア活動ができること
- ・講座の全日程に参加できること（補習可）

■受講料 無料 ＊テキスト代1,430円は自己負担

■定員 30人

■申し込み

10月18日（金）までに下記まで電話でお申込みください。
能登町地域包括支援センター ☎62-8516



R5年度の養成講座の様子

有料広告

お申込み・お問い合わせは
TEL 62-4688 FAX 62-4689

地域の事業所、ご家庭の皆様へ
シルバー人材センターにおまかせください！

働く喜びと社会参加を！

会員募集中！！



ご家庭で…

- ◆草むしり・草刈
- ◆庭木の剪定
- ◆屋内外の清掃
- ◆子育て支援
- ◆留守番
- ◆宛名書き
- ◆除雪
- ◆簡単な大作業
- ◆不用品処分
- ◆入院中の洗濯
- ◆農作業
- ◆ペンキ塗り
- ◆雪囲い
- ◆墓そうじ

- ◆障子・網戸の張替え
- ◆引っ越しのお手伝い

◆イベント・催事設営等

- ◆自動車の運転
- ◆賞状・宛名書き
- ◆袋詰め・梱包
- ◆配達手伝い
- ◆血洗い
- ◆封入作業
- ◆倉庫整理

事業所で…

- ◆施設内外清掃
- ◆店舗内清掃
- ◆施設の受付
- ◆チラシ配布
- ◆樹木管理
- ◆各種内職
- その他…

お申込み・お問い合わせはお気軽にお電話ください

ハロウィンジャンボ宝くじ発売！

■ハロウィンジャンボは、

- 1等・前後賞合わせて 5億円！
- 1等3億円、前後賞各1億円

■同時発売のハロウィンジャンボミニは、

- 1等・前後賞合わせて5,000万円！

ハロウィンジャンボは、パソコンやスマホからもネット購入できます！

【発売期間】 9月17日(火)～10月17日(木)

【抽選日】 10月25日(金)

★この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

問 (公財) 石川県市町村振興協会 ☎ 076-220-2072



のと里山空港「空の日」フェスタ2024

日時：10月13日(日) 9:30～15:00

場所：のと里山空港（輪島市三井町洲衛10-11-1）

のと里山空港往復航空機利用券が当たる「紙飛行機の入れゲーム」、普段は入ることができない滑走路から見学できる「のと里山空港バスツアー」など多彩なイベントを開催します。（イベント用 無料駐車場あり）

◇事前応募制イベント◇

見てみよう！！「空港お仕事見学」（対象：小学生以上のお子様とご家族）

○9:00 開始 約 120 分 定員：5 家族（20 名程度）

＜申込方法＞ 希望回（時間）・参加希望者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、9月27日(金)までに下記へEメールにてお申し込みください。 notoapo@hokumei.jp
1 家族最大 4 名まで申し込み可。応募多数の場合は抽選になります。

◇出店者募集中◇ のっぴーフリマ&クラフトマーケット

インターネット (Pass Market) ・ F A X ・ Eメールで9月25日(木)までにお申し込みください。

◇イベント内容◇

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ①東京に行こう！紙飛行機 入れゲーム | ⑦のっぴーグラス作り |
| ②のと里山空港じゃんけん大会 | ⑧まいもん市 |
| ③プラバン（のっぴー、いぬわし君）キーホルダー作成 | ⑨歌謡ステージミニライブ |
| ④海上保安庁ヘリコプター・県防災ヘリコプター | ⑩「空の日」絵画コンクール（作品展示・表彰式） |
| ⑤空港化学消防放水アーチ | |
| ⑥のと里山空港バスツアー | ほか |

◇お問い合わせ先◇

〒 929-2392 石川県輪島市三井町洲衛 10 部 11 番 1

のと里山空港「空の日」実行委員会（石川県能登空港管理事務所 内）

☎ 0768-26-2100 FAX：0768-26-2102

※詳しくはのと里山空港ホームページ【<https://www.noto-airport.jp>】をご覧ください。



のと里山空港
ホームページ QR コード

知っていますか？「中退共制度」 10月は加入促進強化月間です！

中小企業退職金共済制度とは

中小企業退職金共済制度（以下、中退共制度）は、独力では退職金制度を設けることが難しい中小企業について、事業主の相互共済の仕組みと国の援助によって退職金制度を設け、中小企業で働く方々の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与することを目的としています。中退共制度のしくみは次のとおりです。

- ・事業主が中退共と退職金共済契約を結びます
- ・事業主は毎月の掛金を、金融機関を通じて納付します
- ・従業員が退職したときは、その従業員に中退共から退職金が直接支払われます

加入のメリット

- ①掛金の一部を国が助成
- ②掛金月額の選択 …………… 従業員ごとに 16 種類から選択が可能
- ③簡単な管理 …………… 口座振替で手間がかからない
- ④短時間労働者の特典 …… 一般の従業員より低い特例掛金月額も用意
- ⑤掛金は非課税 …………… 法人企業の場合は損金、個人事業主の場合は必要経費として全額非課税
- ⑥ポータビリティ …………… 退職時に退職金を引き継ぐことが可能

〈お問い合わせ先〉独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 ☎ 03-6907-1234

【令和 6 年度 町中小企業退職金共済掛金補助金制度】

町では、中小企業退職金共済制度へ新しく加入した事業主に対し、支払った掛金の一部を補助します。国からの助成金と併用して受けられます。

■対象となる事業者 町内に事業所を有する事業者で、次のいずれにも該当するもの

- (1) 1 年以上同一事業を営んでいること
- (2) 新たに退職金共済制度に加入し 12 カ月分の掛金を支払っていること
- (3) 町税を滞納していないこと

■対象となる掛金 退職金共済に加入後、1 か月目から 12 か月目までに支払った掛金
(令和 6 年度：令和 5 年 1 月～令和 6 年 12 月の間に支払った掛金のうち 12 カ月分の掛金)

■補助率 対象掛金の 20/100 以内（従業員 1 人につき 12,000 円 / 年が上限）
※対象となる事業者には、町から 1 月下旬に申請書類一式を郵送します。

〈お問い合わせ先〉 ふるさと振興課 ☎ 62-8526

石川県最低賃金の改正のお知らせ

時間額 984円 (改正発効日 令和 6 年 10 月 5 日)

石川県最低賃金は、パートタイマー・アルバイト等雇用形態を問わず、石川県内で働くすべての労働者に適用されます。

使用者は、これより低い賃金で労働者を使用することはできません。

詳細は石川労働局（TEL076-265-4425）又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

なお、産業によっては、これより金額の高い特定（産業別）最低賃金が適用されますので、ご注意ください。

また、石川労働局のホームページ <http://jsite.mhlw.go.jp/ishikawa-roudoukyoku/> もご覧ください。

能登町復興

スコップ三味線と民謡のつどい

能登町を元気に！ 青森発「スコップ三味線」と地元民謡歌手の
コラボをお楽しみください。入場無料です。

日時・場所 10月5日(土) 16:00 白丸公民館、
18:00 小木地域交流センター2階大会議室
無料シャトルバス（内浦総合支所前17:30発）
10月6日(日) 11:00 鶴川小学校体育館
13:00 のとスポーツピアツア（ステージ）
15:00 柳田小学校体育館

ご注意

白丸公民館、のとスポーツピアツアに来場者用駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

☎「能登町復興スコップ三味線と民謡の集い」実行委員会運営事務局
E-mail: sukoppu.minyou@gmail.com



「創業塾」開催のご案内

創業する方や創業して間もない方などにとって、経営ビジョンや戦略を明確にすることは、事業の成功率を高めます。

創業塾では、創業開始に向けての心構えや手続きなどをわかりやすく解説するとともに、経営戦略やマーケティング、労務・財務の基礎知識および創業の成功ポイントなどを紹介する講座を開催します。受講は無料です。

【対象者】創業予定の方、創業して間もない方、既に創業している方で基礎知識を習得したい方など

【日時・内容】

開催日	講座内容
10月22日(火) 14:00～16:00	「経営」 経営計画の立て方
10月29日(火) 14:00～16:00	「販路開拓」 マーケティング戦略
11月5日(火) 14:00～16:00	「人材育成」 人材育成の基礎知識
11月12日(火) 14:00～16:00	「財務」 決算書の基礎知識

【会場】能登町商工会 本所

【申込み・問合せ先】能登町商工会 ☎ 62-0181

2024 能登里山里海創業塾

起業・創業したい方、悩んでいる方、迷っている方、ぜひ受講してみませんか。※受講料無料

第3回「販路開拓」

日時 11月9日(土) 16:45～18:15

会場 金沢大学能登学舎（珠洲市）〒927-1462 珠洲市三崎町小泊 33-7

〈申込み・問合せ先〉金沢大学能登学舎 ☎ 88-2568 FAX: 88-2899

「能登里山里海創業塾」とは？

金沢大学 能登里山里海創業 SDGs マイスタープログラムと興能信用金庫が開催する創業支援プログラムです。
能登での創業（事業化）に必要な知識をシリーズの講義で学びます。

能登から世界へ

さあ、はじめよう「里海研」



里海研に新たな研究員が加わりました

7月末に能登里海教育研究所に着任した研究員の佐藤崇範（さととうたかのり）です。山形県鶴岡市の小さな漁村の出身です。2019年7月に珠洲市で開催された研究会に参加した際、初めて能登地方を訪れましたが、どこことなく地元・鶴岡の海岸にも似た懐かしさを感じる風景とともに、その夜に見た宇出津のあばれ祭の沸き立つパワーに圧倒されたことを今でも強く覚えています。



パラオ国際サンゴ礁センターのスタッフとともに
（筆者右端）

■サンゴの海から資料の海へ

以前は沖縄や小笠原などの海に潜り、サンゴの生態やサンゴ礁の地形について勉強していましたが、沖縄、東京、和歌山、高知、パラオ、大阪と渡り歩くにつれて研究内容も次第に変わっていき、現在はアーカイブズ学を専門分野としています。アーカイブズ学は、組織や個人の活動によって生み出された多様な記録を長期的に保存・管理し、利活用できるようにしていくための研究をする学問分野です。その中で私は、研究者、とくに野外調査を行う研究者が残した研究の記録（例えばフィールドノートや写真など）を研究対象としてきました。研究者は研究のためにたくさんの記録・資料を作成したり収集したりして論文や本を書きますが、その大半は日の目を見ることなく研究室や自宅で保管され、いつしか消え去ってしまっています。このような記録の中には、科学的・歴史的に重要な情報だけでなく、調査地となった地域にとっても

貴重な情報が残されていることが多いため、適切に保存・管理して「資源化」し、必要な方が必要な時に利活用できる仕組みづくりが大切だと考えて取り組んでいます。

■研究室に残された地域の記録に光を

野外調査を行う研究者は、地域に住んでいる人にとっては日常的過ぎてはつきりと記録してこなかった出来事や風景を、外からの視点でノートやカメラに記録します。それらが時間の経過とともに二度と得ることのできない貴重な地域の記録になることもあるのです。

たとえば、戦前に日本の統治下あったパラオには、サンゴをはじめとする熱帯の海洋生物などを研究するための施設、パラオ熱帯生物研究所がありました。こ



今もパラオ熱帯生物研究所跡地に残る当時の門

の研究所では、研究員が毎日、「研究所日誌」をつけていました。そこには研究のことだけではなく日常生活についてもつづられており、今では当時のパラオの様子を垣間見ることが出来る貴重な資料となっています。ちなみに、この研究所には後に金沢大学の能登臨海実験所（現・臨海実験施設）の初代所長となる熊野正雄先生も研究員として滞在し、軟サンゴ類の研究をしていました。

■地域の記録の未来を考える

このような資料は、記録をとった研究者だけのものではなく、対象となった地域とも共有されるべきものだとは考えています。地域に残されてきた記録は当然のこと、地域の外で人知れず保管されてきた記録にも眼を向けることで、多角的な視点からより深くその地域を知ることが出来るのではないのでしょうか。

「地域の記録」が大切、といっても何が大切かは人それぞれでしょう。唯一の正解はないと思います。それではどのような記録をどのように残していけばいいのでしょうか？ 里海研での活動を通して、能登の文化やアイデンティティの基盤となる記録や記憶を将来に向けてどのように残し活かしていくか、地域の皆さんと考えていくための研究に取り組んでいきたいと思っています。

（能登里海教育研究所…佐藤崇範）



能登高校の球技大会にトップアスリートが参加

7/18(金)能登高校の前期球技大会が開かれました。競技種目は生徒の投票で決定されますが、今回はバレーボールとフットサルが行われました。生徒たちは全力でスポーツに取り組み、プレイに応援、審判から司会まで幅広く活躍しました。当日はあいにくの猛暑日でしたが、生徒たちは体調不良者を出さずに球技大会を終えました。

特に決勝の試合は、出場者だけでなくクラスメイトの応援合戦も熱気に溢れていました。バレーボールコート脇には、クラスTシャツを着た友達がずらりと並んでいます。歌モノの応援から、ナイス！という歓声に続き、一部の生徒は「チョーサ！チョーサ！」とあばれ祭さながらの掛け声で大会を盛り上げていました。能登町ならではの光景ですね。

また、今回の球技大会にはトップアスリート等がゲストで参加しました。

藤井 美弥さん（バレーボール元日本代表選手）

浦田 景子さん（ビーチバレーボール選手）

本村 嘉菜さん（ビーチバレーボール選手）

本村 成優さん（ビーチバレーボール選手）

安田 理大さん（サッカー元日本代表選手）

巻 誠一郎さん（サッカー元日本代表選手）

GAKU-MC さん（ミュージシャン Mr.Children桜井和寿とのユニット「ウカスカジー」としても活動）

エキシビジョンマッチではトップアスリートと能登高生の試合も見られました。生徒たちはアスリートの華麗なプレイに歓声をあげていました。さらに、昼休みにはミュージシャンのGAKU-MC さんによるミニライブも行われました。生徒たちとのコールアンドレスポンスは、球技大会を彩る一幕となりました。能登高校魅力化プロジェクトからのお願いに快く応えてくださった日本財団・日本サッカー協会そしてアスリートの皆様、GAKU-MC さんと関係者各位、学校行事に上手くプログラムを組み込んでくださった能登高校の皆様、本当にありがとうございました！



▲フットサルに参加する元サッカー日本代表選手



▲バレーボール選手と教員の合同チーム



▲生徒たちにメッセージを送る選手団



▲GAKU-MC さんのライブ

能登高校中3保護者向け説明会

能登高校への入学を検討している中3生のご家庭向けに、保護者説明会が行われました。（主催：能登高校を応援する会）能登高校の先生方だけでなく、町役場職員・能登高校魅力化プロジェクトスタッフも参加し、保護者の皆様に能登高校での学校生活や学びについてお話ししました。全体での教育内容や学校説明の後、先生と保護者が各テーブルに分かれ、少人数の対話形式での質疑応答や相談も行われました。中には笑い声が聞こえてくるテーブルも。学校からの一方的な情報伝達の間になりがちな学校説明会ですが、能登高校は違います。日々生徒と接している先生方から、生の話を直接伝えられる良い機会になりました。



▲能登高校魅力化プロジェクトスタッフからの説明



▲保護者説明会の様子

夏休みのまちなか鳳雛塾

まちなか鳳雛塾の夏休み中の様子をご報告します。能登高校の夏休み期間に合わせて、まちなか鳳雛塾では開塾時間を早めて対応していました。

夏休みは学校生活を離れて、比較的自由に時間を使える期間です。塾生の中には志望校の受験に向けた対策問題集に取り組んだり、実際に進学先の大学のキャンパス見学に行った生徒もいます。また、ある生徒は夏休みを活用して探究学習を進めているメンバーとのミーティングを行っていました。他の生徒は部活動に熱心に取り組み、大会へ向けた追い込みをしていました。

塾生と面談を通して話をしていると、生徒自身も自分の興味がよくわからないでいることが多いです。また、進路志望がはっきり定まっている生徒も、自分の進路について考えるようになったきっかけは様々です。YouTubeをみているとき、趣味に打ち込んでいるとき、本を読んでいるとき、音楽を聴いているとき、オープンキャンパスに参加したとき。どんなときに自分の興味が気づくかは分からないものですね。

勉強をして自分の進路を実現したいと思えるのは、その先の大学生活や学びに関心が持てるからです。しかし、自分の興味関心を知るのは簡単なことではありません。まちなか鳳雛塾では生徒への進学情報の共有や、進路について考えるための取り組みを随時行っています。大人が全く関知していない分野から、生徒の興味のタネが芽生えるかもしれません。

塾時間 平日 16:00~22:00

利用料：3,000 円 / 月

※別途教材費がかかる場合があります。

※その他、能登町公営利用料徴収規則に基づき、各種減免措置があります。詳しくはお問合せください。

※現在中学生クラスは定員に達しています。定員枠が空き次第ご案内いたしますので、入塾希望者はご連絡ください。なお、見学は可能です。

能登町営まちなか鳳雛塾

〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町字宇出津タ-80

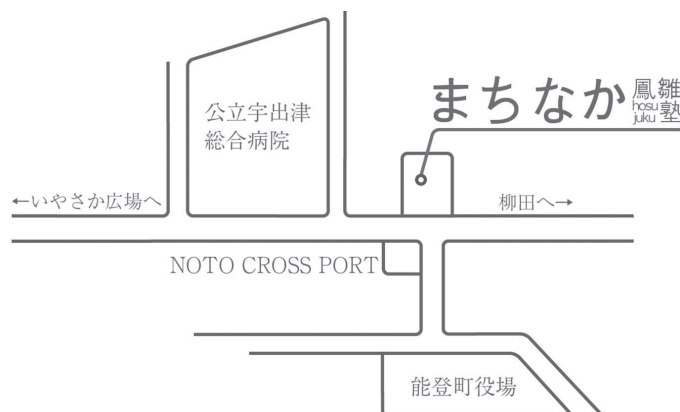
☎ 0768-84-5282（受付時間 平日 16:00 ~ 21:00）



machinakahousu



machinakahosu



ポリテクカレッジ石川 社会人向け推薦入試募集！

石川職業能力開発短期大学校（愛称：ポリテクカレッジ石川）は、企業で即戦力となるテクニシャン・エンジニアを育成し、石川県のものづくり産業を支えています。今年から新たに社会人推薦入試が加わり、就業経験がありものづくりに対して強い関心と技術を習得する意思のある方は、ポリテクカレッジ石川で“学びなおし”しませんか。

社会人推薦入試日程

募集科：生産技術科、電子情報技術科

出願期間：令和6年11月1日（金）～ 11月15日（金）

選考日：11月24日（日）

合格発表：12月5日（木）

その他の詳細は公式サイトで！



オープンキャンパスと学園祭を同時開催！施設見学・個別相談会など当校の魅力をお伝えするプログラムをご用意しております。

日時：10月26日（土） 10:00～12:00

場所：北陸職業能力開発大学校（〒937-0856 富山県魚津市川縁1289-1）

右記申込フォームへ！



お問い合わせ：ポリテクカレッジ石川 学務援助課 ☎0765-23-0169

*令和6年4月から北陸職業能力開発大学校（富山県魚津市）のキャンパスに一時移転して授業を行っております。

移動端末診断士による スマホ教室

料金相談＆聞こえの相談会も同時開催

10/16 水 10:00～11:30
13:00～14:30

開催地 小木地域交流センター
石川県鳳珠郡能登町小木15-30-1 大会議室

10/23 水 10:00～11:30
13:00～14:30

開催地 鵜川公民館
石川県鳳珠郡能登町鵜川18-128 研修室

内容 スマホ基本、LINEの基本
* 次回は内容を変えての教室を予定しております。

受付時間：10:00～18:00（平日のみ）

予約 080-8992-4206

問合せ 主催：株式会社 アイ・ビ・ケアマーケティング
この事業は能登町と（株）アイ・ビ・ケアマーケティングとの共同事業として開催します

要予約
各回定員
10名

有料広告

選び方は
無限太

能登町シルバー人材センター
鳳珠郡能登町字宇出津ハ字 128 ☎62-4688

詳しくは **能登町シルバー** で **検索**

高齢者活躍人材確保育成事業

仕事も遊びも
自分流

能登町文化協会 20周年記念 文化のつどい

日時 10月27日（日） 13:30～15:00
場所 能登町役場2階 大集会場 里山ホール
催し 書道吟 舞踊
オーケストラ・アンサンブル金沢 木管五重奏
ほか

き	せ	こ
ど	ま	の
8/31	～	8/1

敬称略。個人情報保護のため希望のあった人のみ掲載しています

うぶづえ

……すこやかにすくすくと

出生児 両親の名前 住所

上野柚月^{ゆづき} 智也・香葉恵 姫



高砂や

……いつまでもお幸せに

氏名 本籍 住所

笹田裕貴 宇出津山分 宇出津山分

櫻井麻由 東京都

石塚大貴 珠洲市

濱田茉優 宇出津 珠洲市

おくやみ

……「冥福をお祈りします」

氏名 年齢 住所

横町重幸 91歳 真脇

奥野義雄 83歳 鶴川

政田繁夫 91歳 石井

簗下欣子 68歳 羽根

山元さち 89歳 布浦

宮腰五月 98歳 小木

東風政一 82歳 小木

中島玉枝 82歳 真脇

浅瀬せる 98歳 市之瀬

山岸昇平 81歳 白丸

藻淵今伍 92歳 鶴川

岡平 茂 75歳 柳田

大畑照枝 94歳 柳田

宮田ゆき系 90歳 真脇

坂 辰夫 76歳 宇出津

友屋利光 71歳 鴨川



善意の窓

ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会へ

災害支援金として

能登応援サークルネットワーク

(兵庫県)

1万7千296円

●人口・世帯数 9月1日現在

(前月比)

人口(人)	14,542	－ 40
男	6,960	－ 19
女	7,582	－ 21
世帯数(戸)	6,969	－ 14

たくさんのご支援ありがとうございます

令和6年能登半島地震に対する

支援金・物資など

※順不同、敬称略、8月1日～8月31日受付分

箱崎商店連合会 会長 斉藤 康平 (福岡県)

石川県土地改良事業団体連合会

会長 岡田 直樹 (金沢市)

株式会社モンテローザ

代表取締役 大神 輝博 (東京都)

AYAKO, SKITCHEN

村上 大 (真脇)

パン工房Panam 横山 昌巳 (三重県)

山本 雅子 (大阪府)

高桑 美桜 (東京都)

松尾 政弘 (兵庫県)

戸田 宏 (大阪府)

鮎きのした 木下 健 (金沢市)

ねむの花文庫 浦西 勉・陽子 (奈良県宇陀市)

ダイハツ工業株式会社

代表取締役社長 井上 雅宏 (大阪府)

ダイハツگرانマックストラック 9台

株式会社Yakuzenstory

代表取締役 奥村 真理 (兵庫県)



奥村真理さん (写真右)



～今年度からコロナウイルス感染症予防接種はインフルエンザ予防接種と同じ定期接種になりました。～

インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種について(お知らせ)

今年度から新型コロナウイルス感染症予防接種は、インフルエンザ感染症予防接種と同様、秋冬時期に1回、定期予防接種として実施します。接種開始時期は10月15日④からとなりますが、医療機関によって接種期間が異なりますのでご注意ください。

また、新型コロナウイルス感染症予防接種の予診票兼接種券は個別通知ではなく、インフルエンザ予防接種と同様、全戸配布された予診票をご利用ください。詳細については10月の全戸配布チラシをご覧ください。

【助成対象】

- ① 65歳以上の人（接種時）
- ② 60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害により、日常生活が著しく制限される人（かかりつけ医にご相談ください）
- ③ 1歳～高校3年生の年齢（H18.4.2以降生まれ）のお子さん
新型コロナウイルス感染症予防接種は助成の対象外となります。
- ④ 生活保護世帯の方
新型コロナウイルス感染症予防接種は①または②に該当する方のみ対象となります。



【自己負担】

インフルエンザ感染症予防接種 1回あたり1,200円
新型コロナウイルス感染症予防接種 1回あたり2,000円（1回のみの助成となります。）

【予診票兼接種券交付】

助成対象①、②に該当する方は、全戸配布された予診票をご利用ください。
不足する場合は、役場窓口（健康福祉課、各総合支所、各支所）もしくは指定医療機関で交付を受けてください。



「土星がみごろ」



続☆星のささやき

岡星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

この秋は土星が見頃です。10月の午後9時頃には南の空で輝いています。

土星は天体観望会でも人気ナンバーワンの惑星です。土星の魅力といえばリングですね。このリングは氷の粒々できています。リングがどのようにできたのかは分かっていません。土星の周りの氷の衛星に隕石がぶつかり、弾き飛ばされた氷の破片が集まってリングになったなど様々な説があります。

地球から見たリングの傾きは約30年の周期で変わっていきます。今年と来年はリングを真横から見る形になるため、お団子に串を刺したように見えます。この2年間はリングっぽく見えませんが、15年に1度の珍しい見え方ですよ。満天星の天体観望会では、小型望遠鏡で可愛い小さな土星を見ることができます。

秋になって夜は過ごしやすいく涼しさになってきます。夕涼みをしながら土星や秋の星空を眺めてみましょう。

イベント情報

「天体観望会」

日時：開催日時は満天星のホームページをご覧ください。
場所：星の観察館「満天星」
参加費：大人330円、小中学生220円、幼児無料
前日までにご予約ください（TEL 0768-76-0101）、雨天曇天中止

「オーロラメッセンジャー中垣哲也 オーロラ上映&トークライブ」

プラネタリウムいっばいに広がるオーロラの映像とアラスカの自然のお話をお楽しみください。

日時：10月20日④
一回目13:00～14:00 二回目15:00～16:00
場所：星の観察館「満天星」参加費：大人550円、小中学生330円、幼児無料
予約：必要（TEL 0768-76-0101）

